

報告事項

全国体力・運動能力、運動習慣等調査における鳥取県児童・生徒の
状況について

全国体力・運動能力、運動習慣等調査における鳥取県児童・生徒の状況について、別紙のとおり報告します。

平成21年2月13日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

平成20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

体 育 保 健 課

1 目 的

- (1) 子どもの体力が低下している状況にかんがみ、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- (2) 各教育委員会、学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や生活習慣、食習慣、運動習慣を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象とする児童生徒

国・公・私立学校の以下の学年の全児童生徒を対象とする。

ア 小学校調査 小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年

イ 中学校調査 中学校第2学年、中等教育学校第2学年、
特別支援学校中学部第2学年

3 調査実施人数等（公立学校）

	鳥 取 県		全 国	
	実施人数(人)	実施校数(校)	実施人数(人)	実施校数(校)
小学校5年 男子	2,705	151	394,797	15,587
女子	2,580		378,161	
中学校2年 男子	2,711	62	377,595	7,412
女子	2,771		356,667	
合 計	10,767	213	1,507,220	22,999

4 調査事項

(1) 児童生徒に対する調査

ア 実技に関する調査（測定方法等は、新体力テストと同様）

（ア）小学校調査〔8種目〕

握力、上体おこし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

（イ）中学校調査〔8種目〕

握力、上体おこし、長座体前屈、反復横跳び、持久走、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

（＊ 持久走か20mシャトルランのどちらかを選択）

イ 質問紙調査

生活習慣、食習慣、運動習慣

(2) 学校に対する質問紙調査

学校における体育的行事の実施状況、体育専科教員及び外部指導者の導入状況、屋外運動場の状況、運動部活動の状況等

5 調査結果（別紙資料）

平成20年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

1	実技に関する調査結果（県と全国の比較）	P 1
2	児童生徒質問紙調査（県と全国の比較）	P 2
3	児童生徒質問紙調査から ～生活習慣と合計得点との関係～	P 16
4	学校質問紙調査から ～運動環境と合計得点の関係～	P 20

平成20年 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(実技に関する調査)結果

体育保健課

区分	男子						女子					
	小学校5年			中学校2年			小学校5年			中学校2年		
	全国	鳥取県	有意差	全国	鳥取県	有意差	全国	鳥取県	有意差	全国	鳥取県	有意差
1 握力(kg)	平均値	17.0	17.0		30.1	30.0		16.5	16.3		24.2	24.4
	標準偏差	3.8	3.7		7.1	7.1		3.8	3.7		4.5	4.5
	T得点(全国比)	50.0	49.9		50.0	49.9		50.0	49.6		50.0	50.3
2 上体起こし(回)	平均値	19.1	19.4		26.8	27.5		17.6	18.3		22.3	22.6
	標準偏差	5.7	5.3		5.9	5.8		5.1	4.7		5.5	5.4
	T得点(全国比)	50.0	50.5		50.0	51.2		50.0	51.2		50.0	50.6
3 長座体前屈(cm)	平均値	32.7	31.6		43.0	42.2		36.6	35.1		44.5	44.0
	標準偏差	7.8	6.7		9.9	10.1		8.0	7.2		9.4	9.3
	T得点(全国比)	50.0	48.6		50.0	49.2		50.0	48.1		50.0	49.5
4 反復横跳び(点)	平均値	41.0	43.1		50.5	52.5		38.8	41.2		44.6	45.9
	標準偏差	7.7	7.0		7.6	7.0		7.0	6.2		6.7	5.9
	T得点(全国比)	50.0	52.7		50.0	52.6		50.0	53.5		50.0	52.0
5 持久走(秒) (男1500m,女1000m)	平均値				395.7	377.1					292.6	284.3
	標準偏差				62.3	43.2					44.5	40.8
	T得点(全国比)				50.0	53.0					50.0	51.9
6 20mシャトルラン(回)	平均値	49.4	60.7		83.5	90.6		38.7	49.7		56.5	61.7
	標準偏差	20.5	20.6		24.1	22.7		16.1	16.9		20.1	18.5
	T得点(全国比)	50.0	55.5		50.0	53.0		50.0	56.8		50.0	52.6
7 50m走(秒)	平均値	9.4	9.4		8.1	7.9		9.6	9.7		8.9	8.8
	標準偏差	0.9	0.9		0.8	0.8		0.8	0.8		0.8	0.8
	T得点(全国比)	50.0	49.8		50.0	51.7		50.0	49.6		50.0	50.8
8 立ち幅跳び(cm)	平均値	154.0	155.1		195.3	199.5		145.7	146.7		166.7	170.1
	標準偏差	20.3	19.1		26.0	25.2		19.6	19.4		23.7	23.4
	T得点(全国比)	50.0	50.6		50.0	51.6		50.0	50.5		50.0	51.5
9 ボール投げ	平均値	25.4	26.5		21.3	21.2		14.9	14.9		13.6	13.2
	標準偏差	8.1	7.9		5.3	5.1		5.1	5.0		4.0	3.9
	T得点(全国比)	50.0	51.3		50.0	49.8		50.0	50.1		50.0	49.1
体力合計点(点)	平均値	54.2	55.6		41.5	43.5		54.8	56.4		48.4	49.8
	標準偏差	8.8	8.2		9.8	9.8		8.4	8.0		10.6	10.1
	T得点(全国比)	50.0	51.6		50.0	52.0		50.0	51.9		50.0	51.4
総合評価(%)	A	11.8%	13.6%		6.3%	9.5%		13.0%	15.8%		24.2%	27.2%
	B	25.4%	29.3%		24.8%	29.9%		25.7%	30.3%		33.1%	37.0%
	C	34.5%	35.0%		39.0%	37.6%		35.2%	35.9%		28.7%	25.2%
	D	20.3%	16.6%		23.4%	18.3%		20.1%	14.1%		11.9%	8.9%
	E	8.0%	5.3%		6.6%	4.8%		6.0%	4.0%		2.1%	1.6%

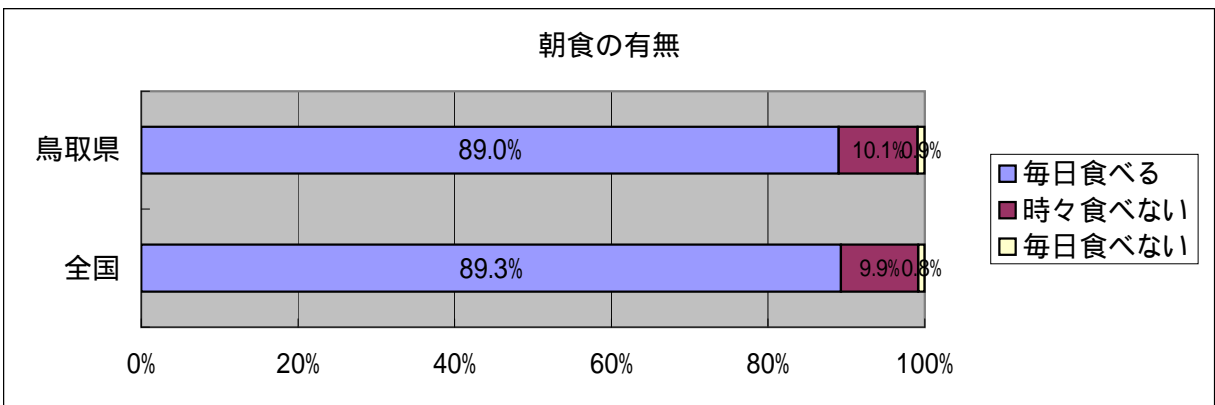
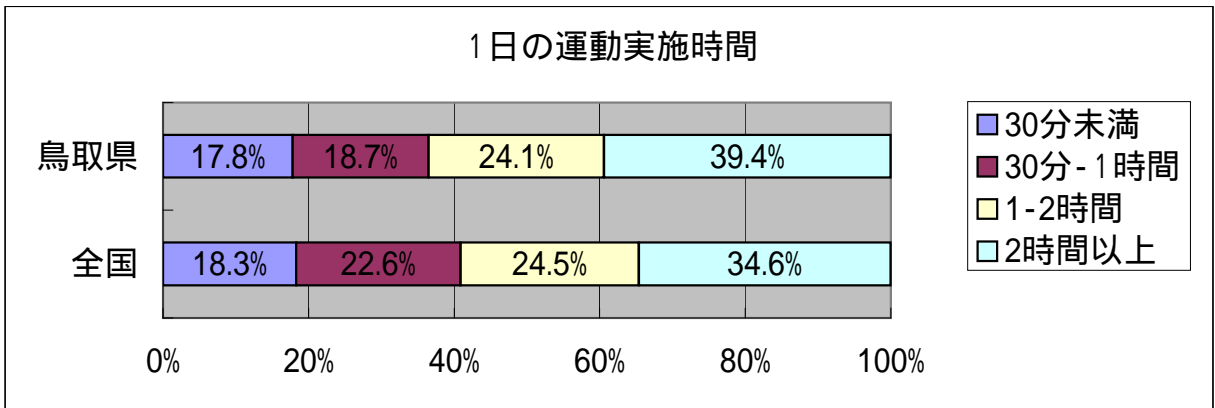
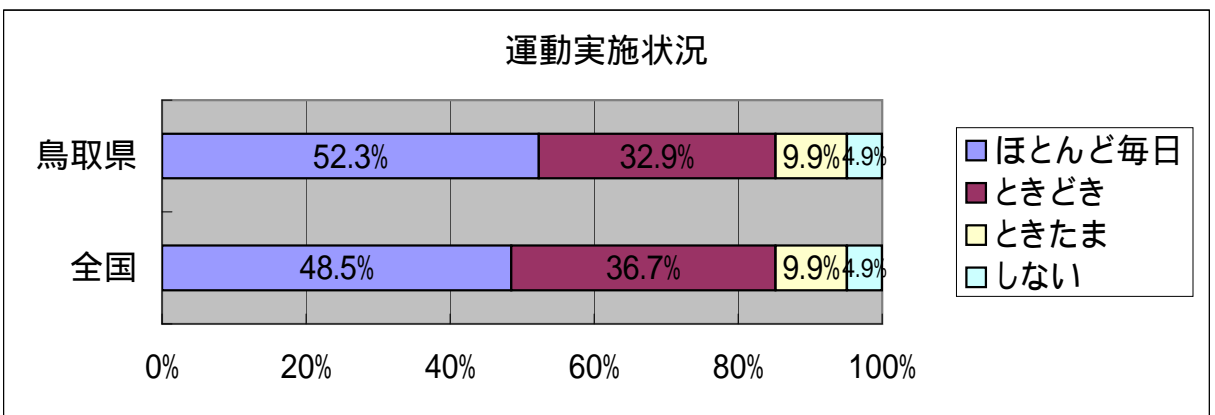
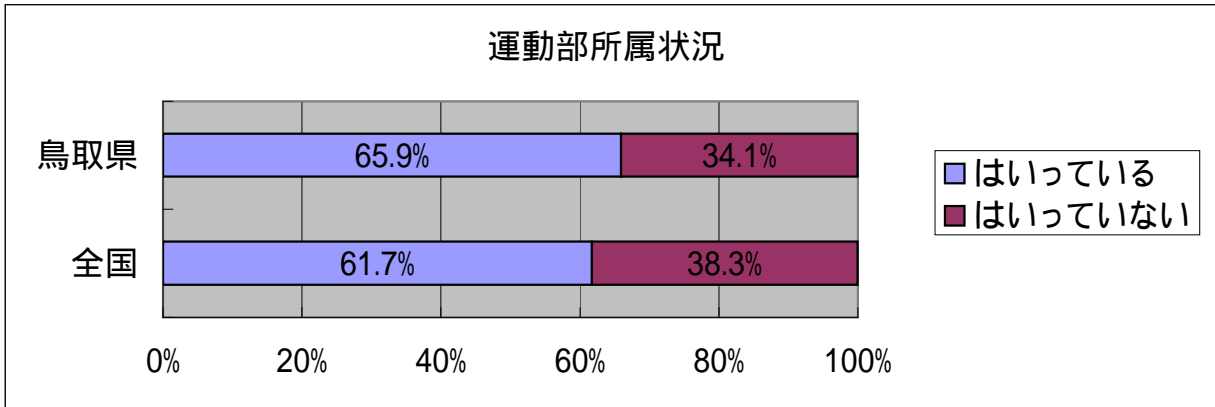
…全国値を有意に上回る。(全国より優れている。)

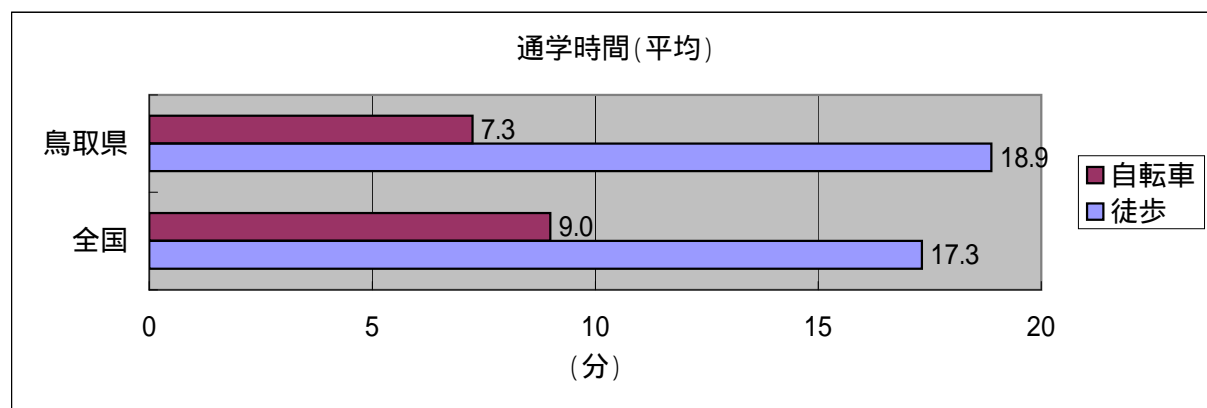
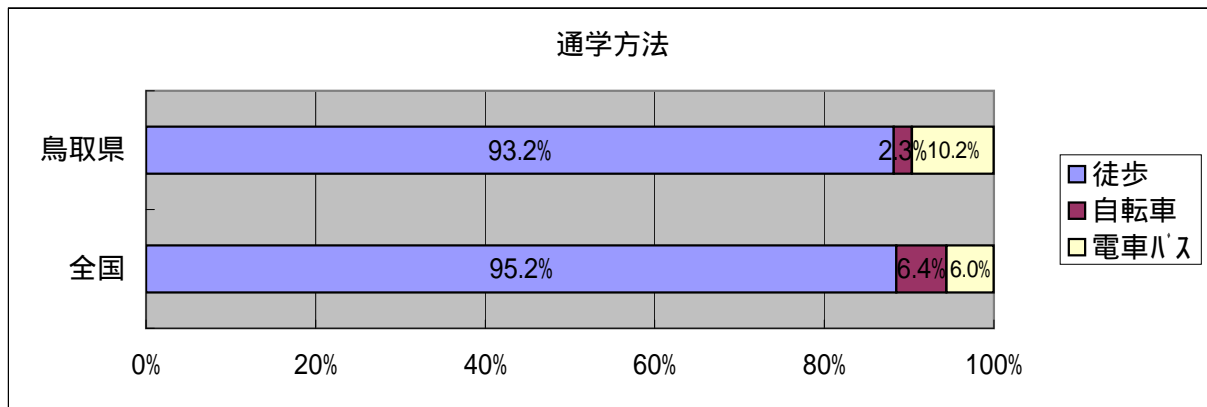
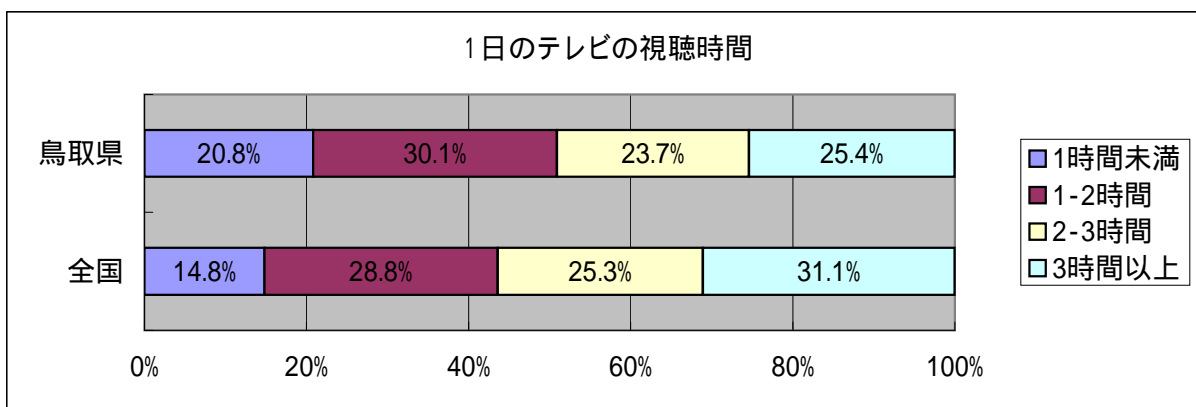
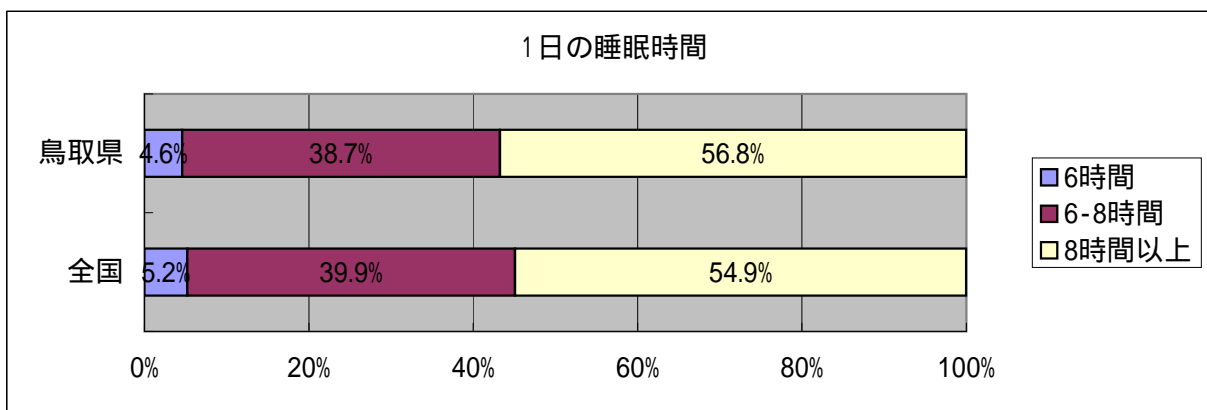
…全国値を有意に下回る。(全国より劣っている。)

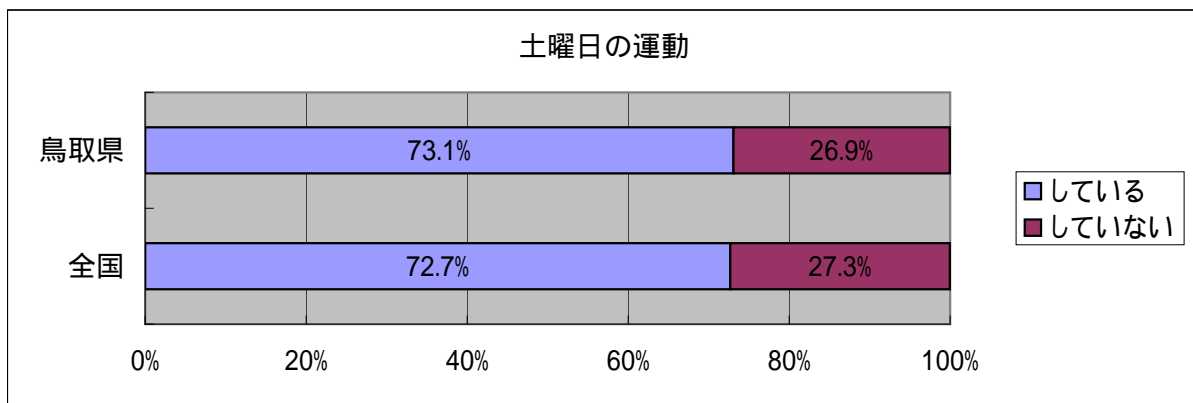
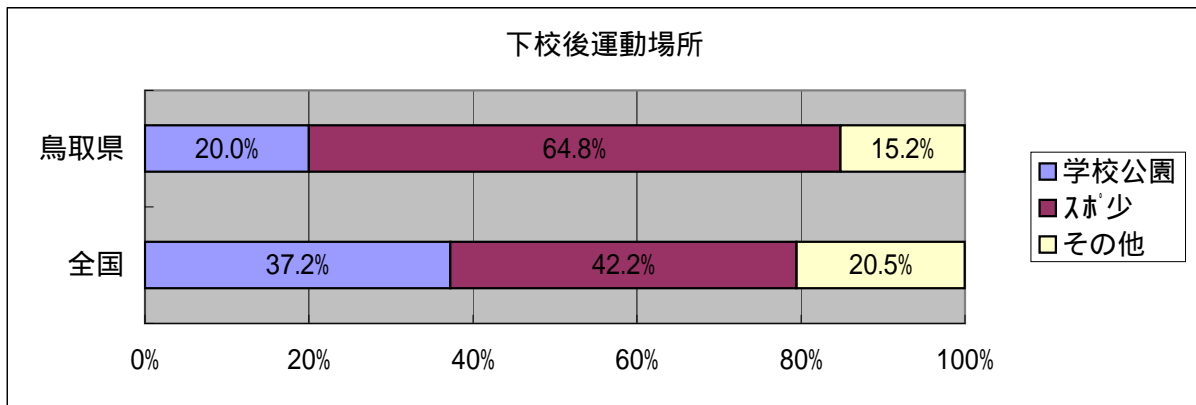
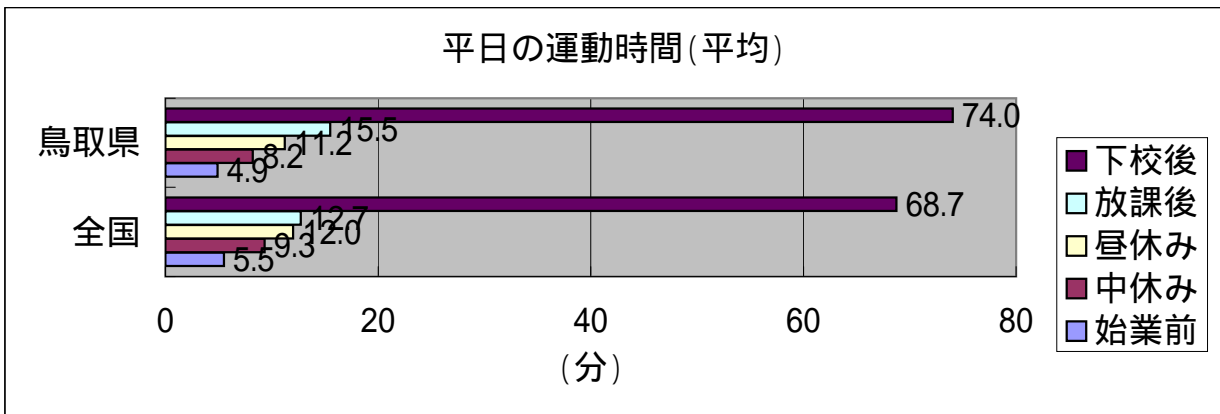
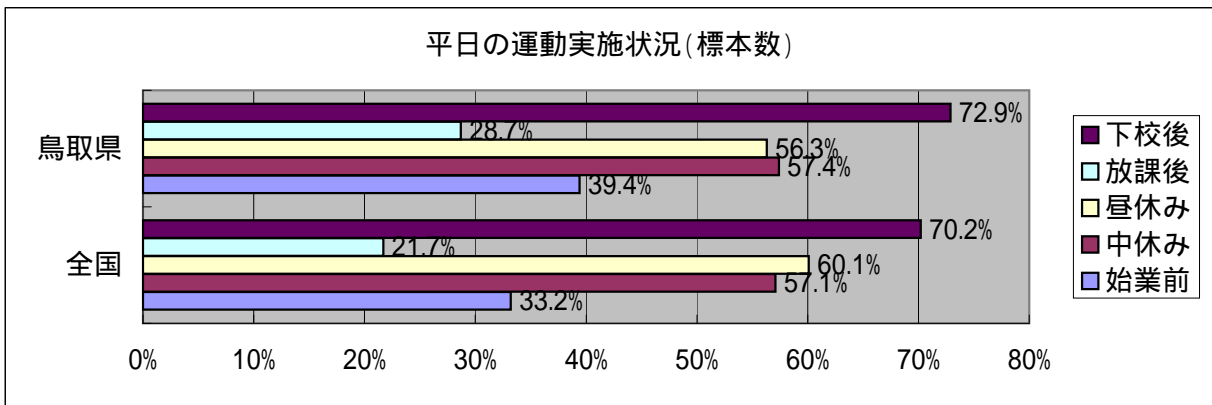
体力合計点は小学校5年、中学校2年の男女ともに全国平均よりも優れている。
 学年・種目別の全34項目のうち、21項目(62%)が全国平均よりも優れており、6項目(18%)で劣っている。7項目(20%)は有意差がない。
 上体起こし、反復横跳び、シャトルラン、立ち幅跳びの4種目は小学校5年、中学校2年の男女とも全国平均より優れている。
 長座体前屈は、小学5年、中学校2年の男女とも全国平均より劣っており、柔軟性が課題である。

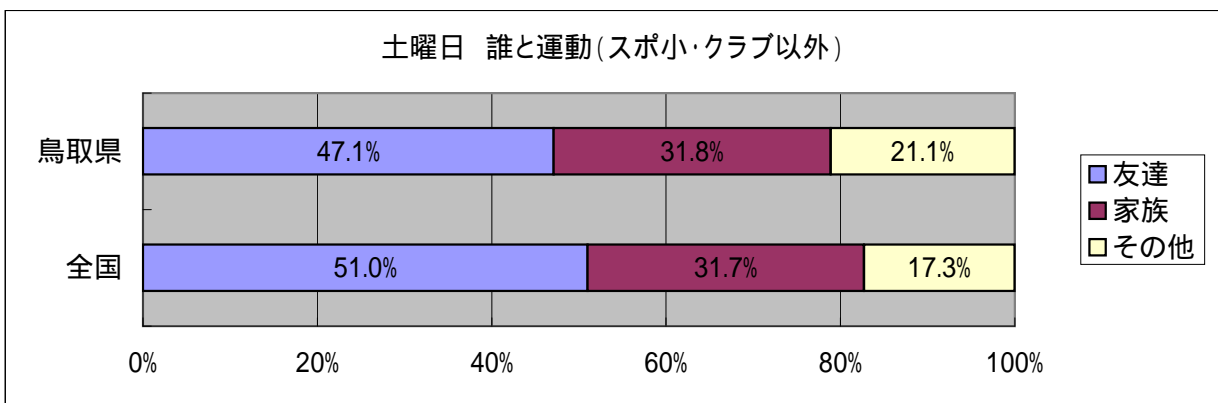
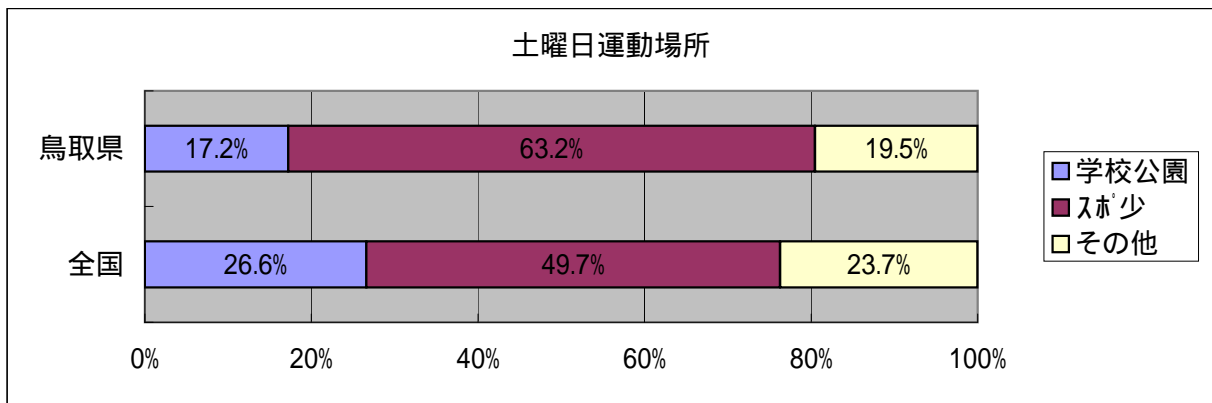
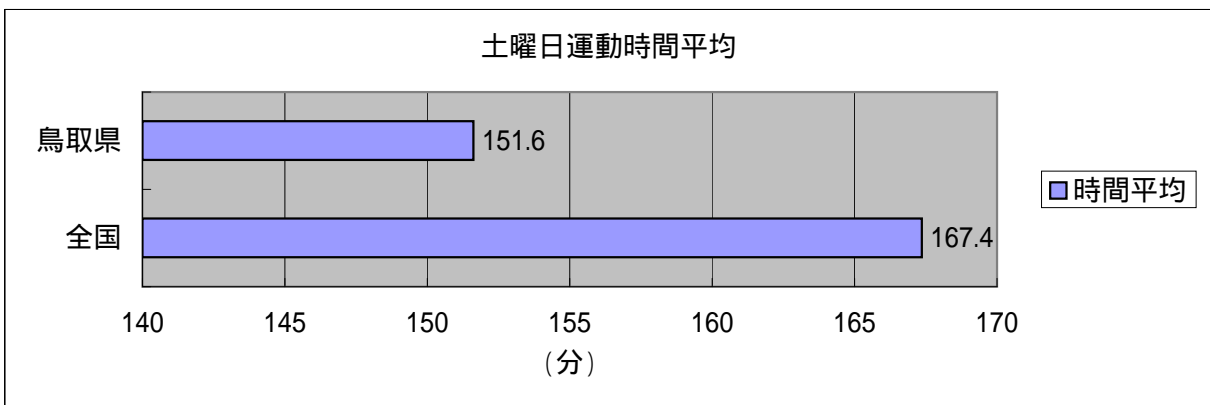
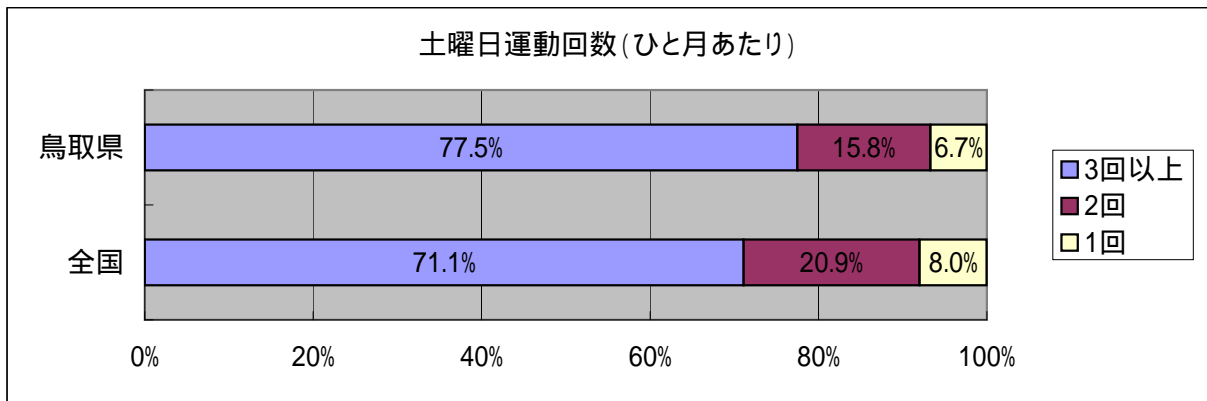
小学校

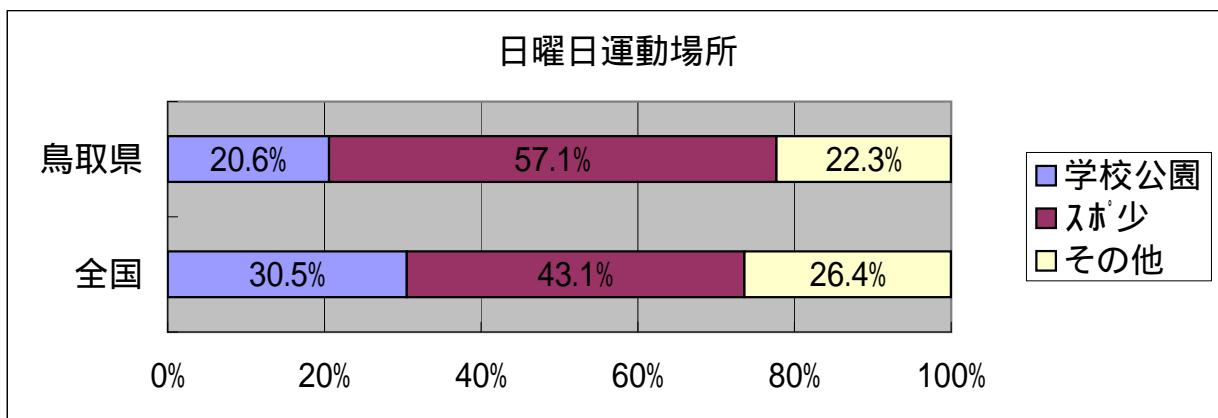
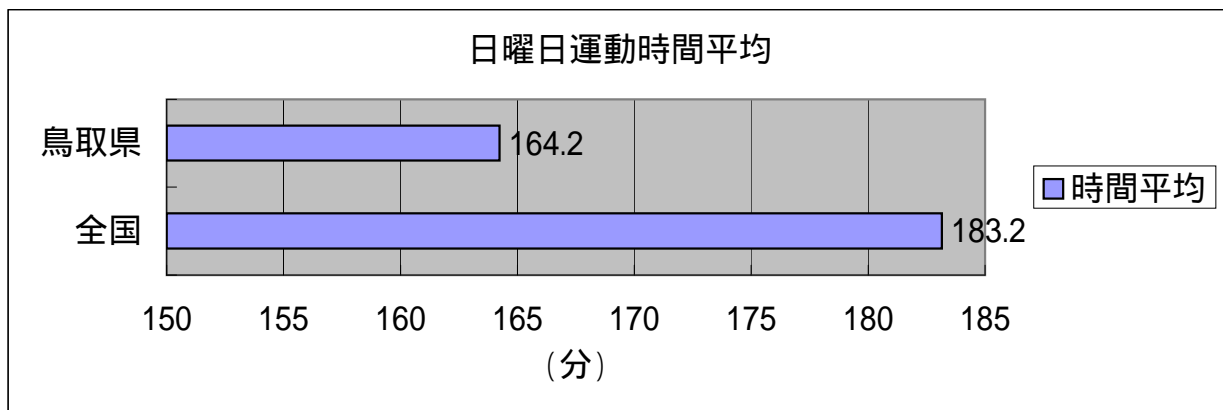
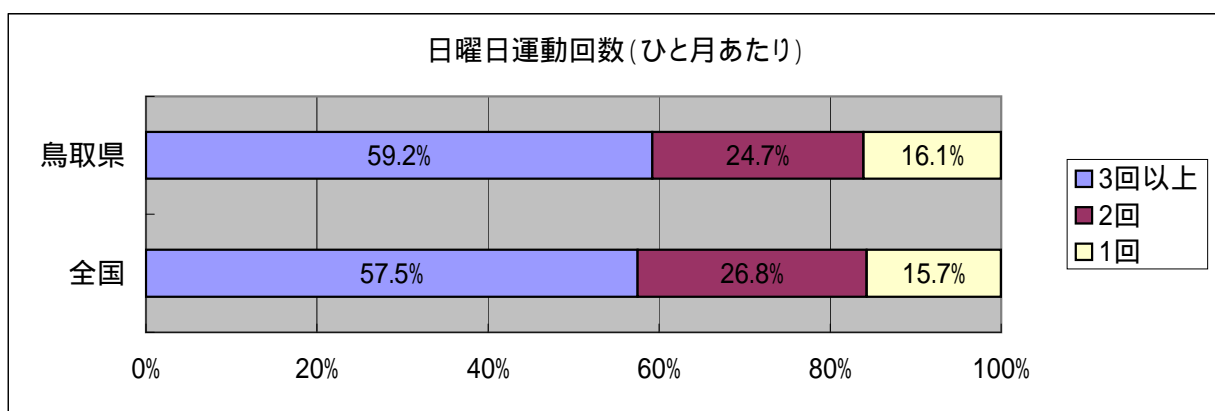
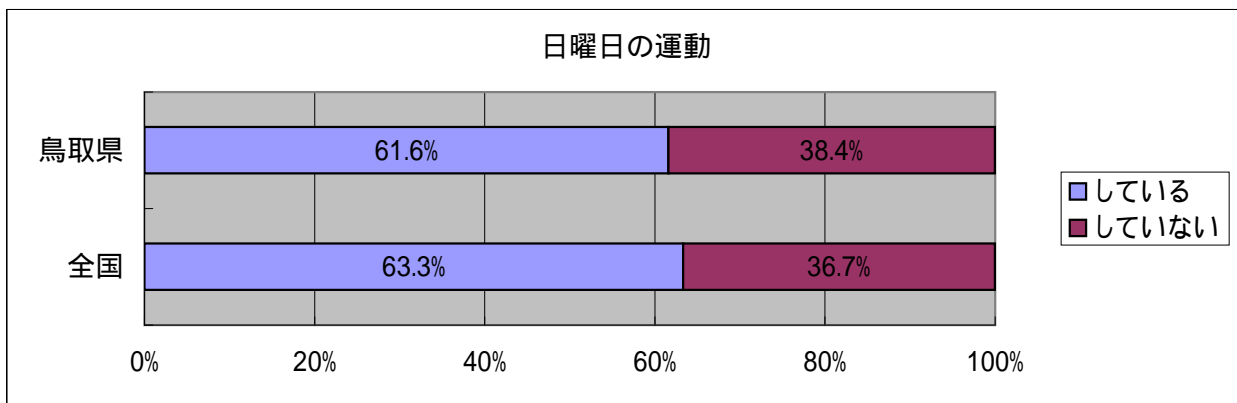
H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) <小学校 1>

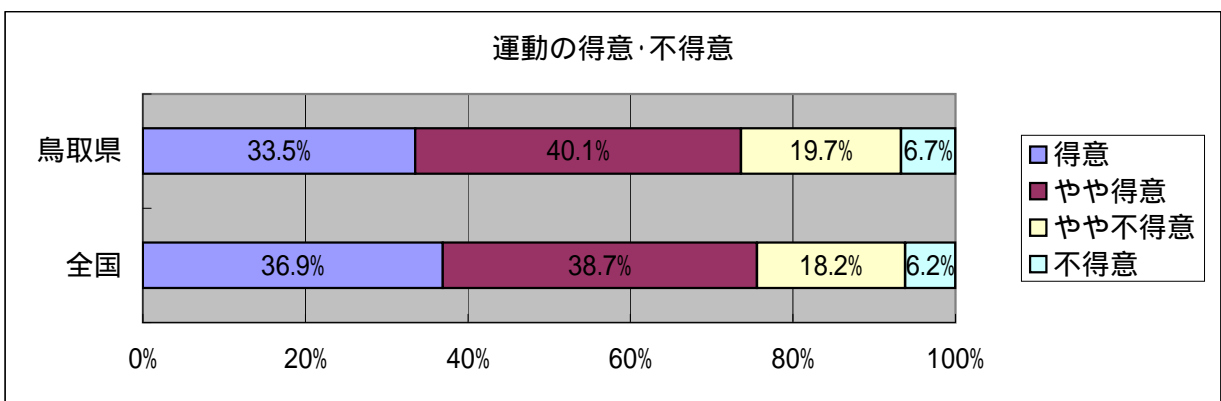
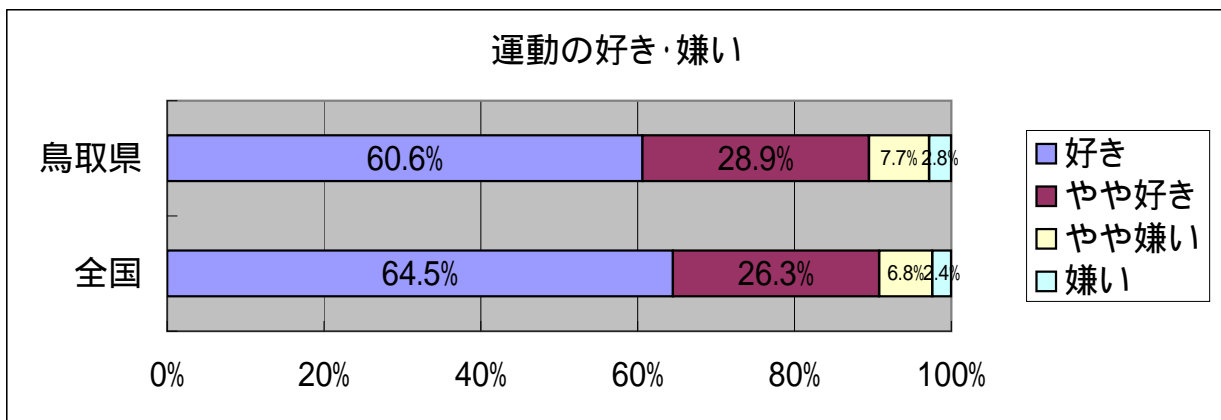
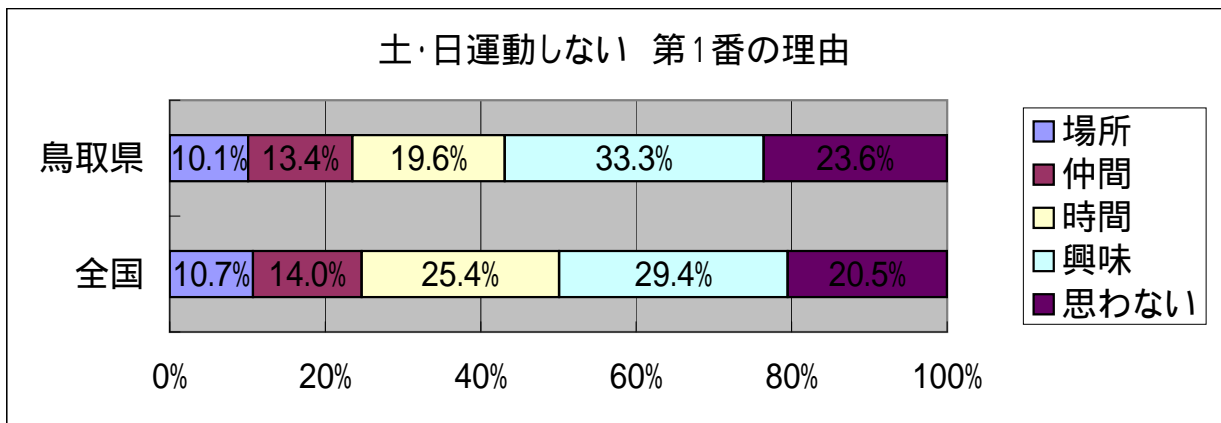
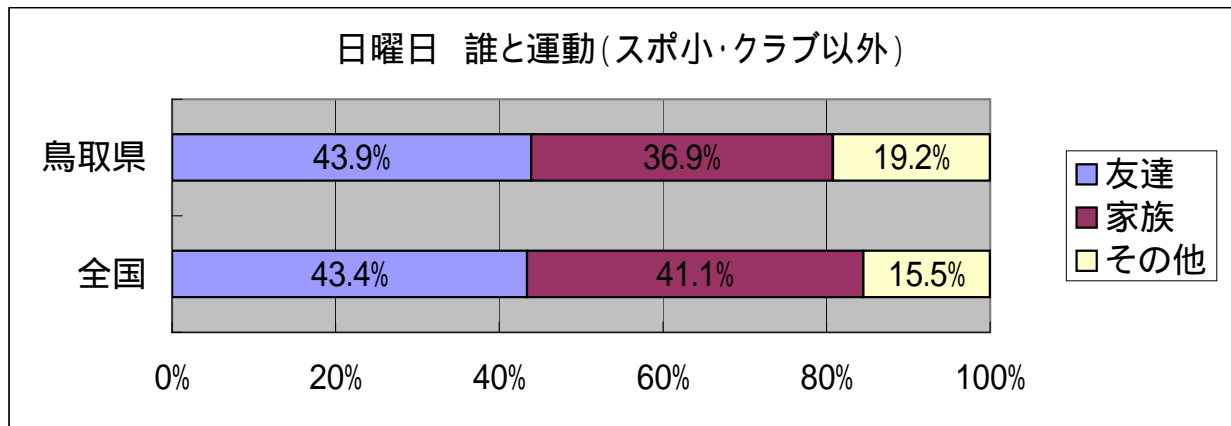




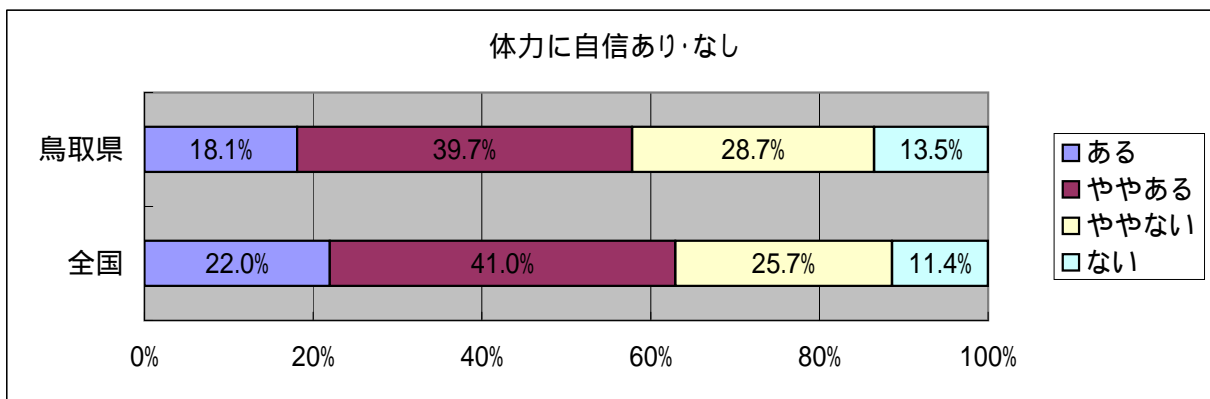






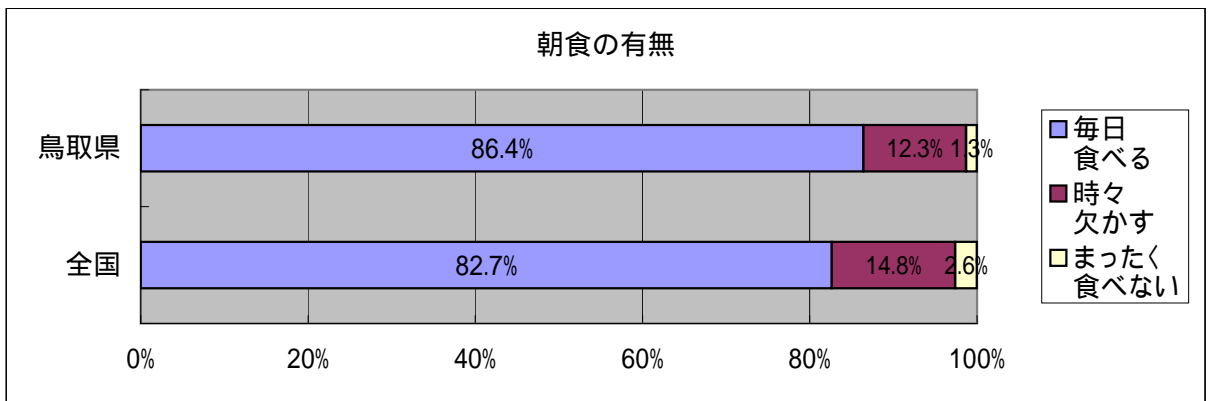
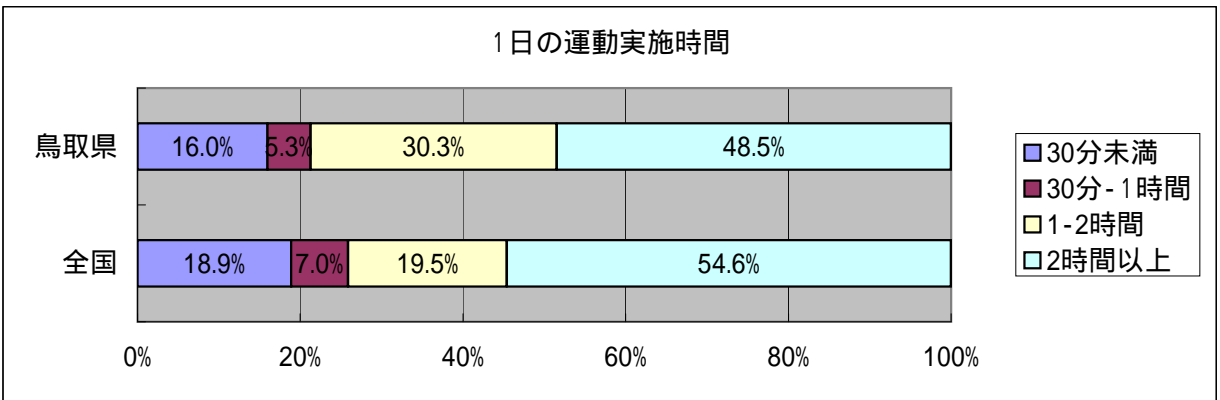
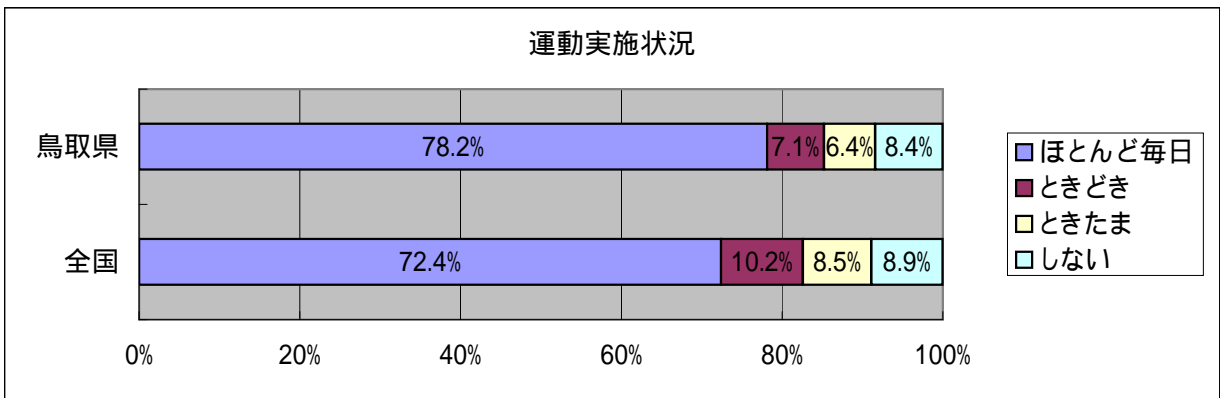
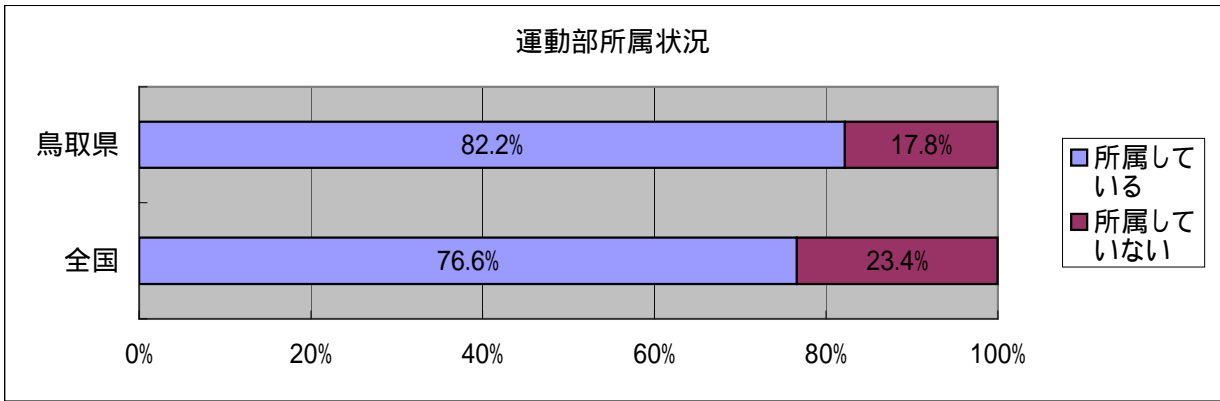


H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) <小学校 7>

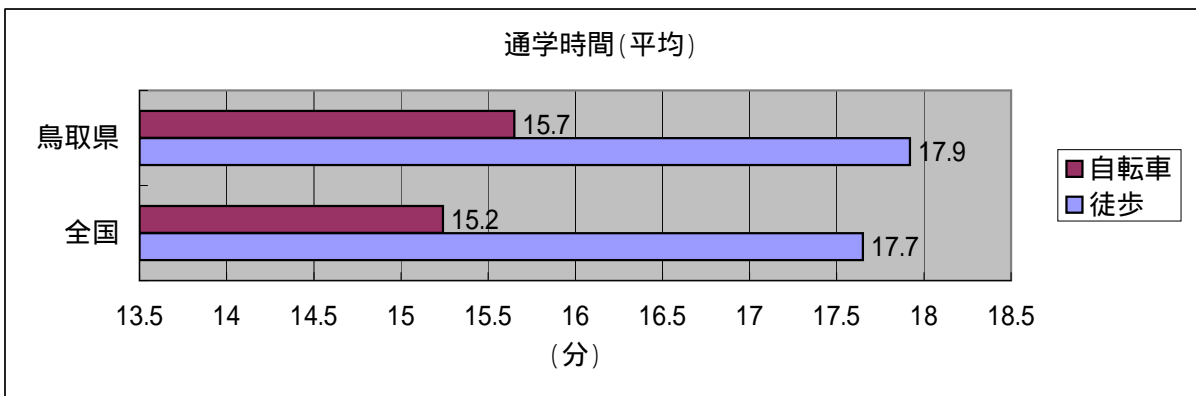
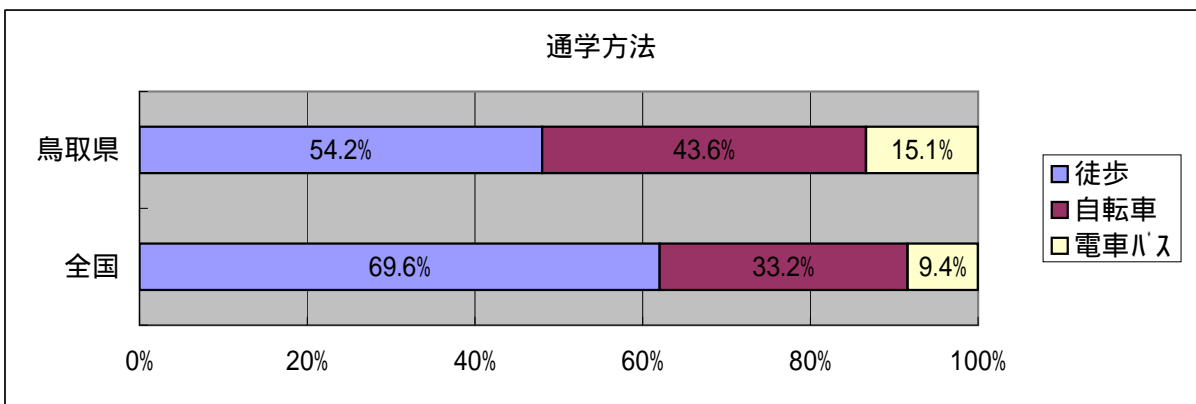
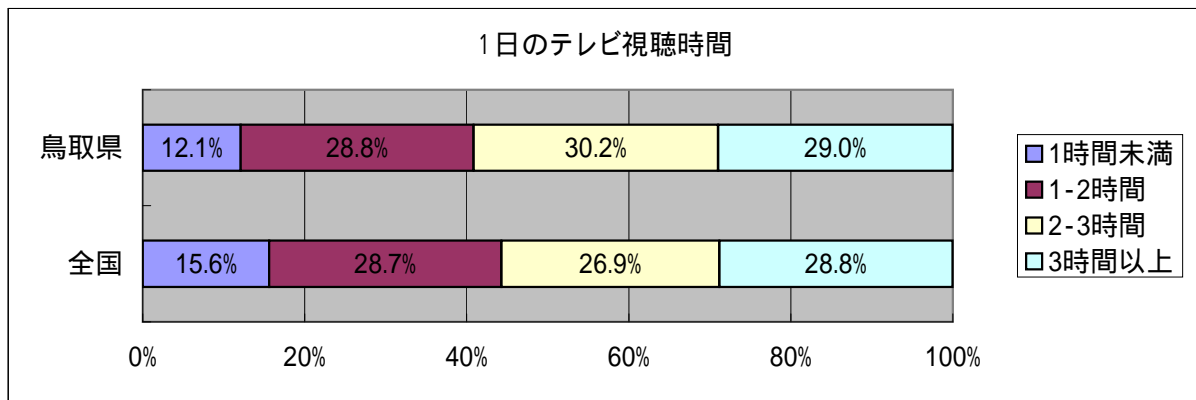
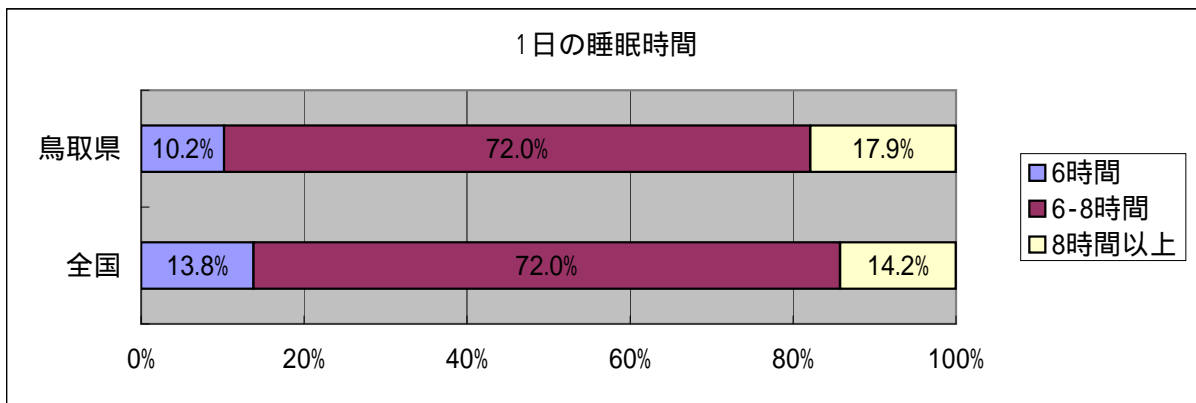


中学校

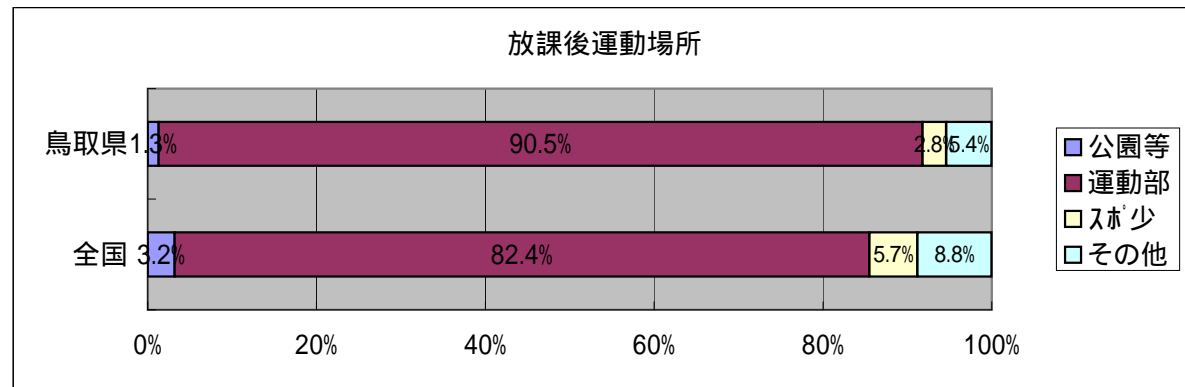
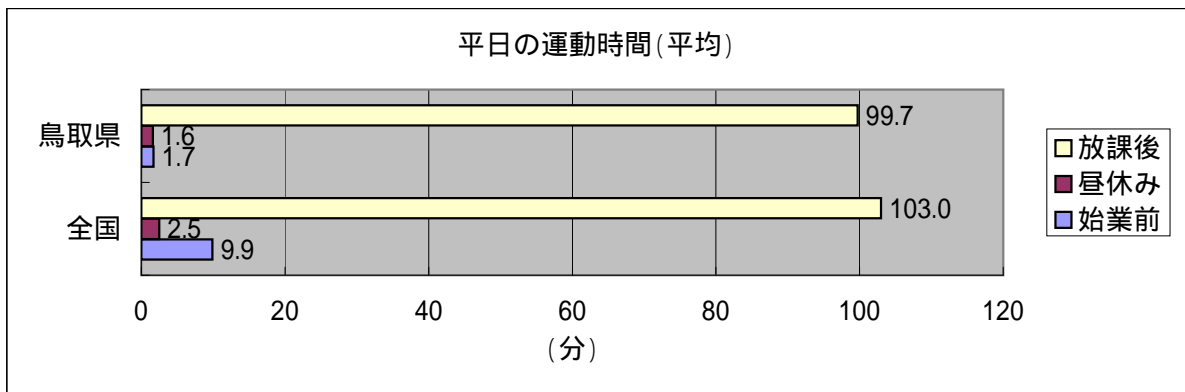
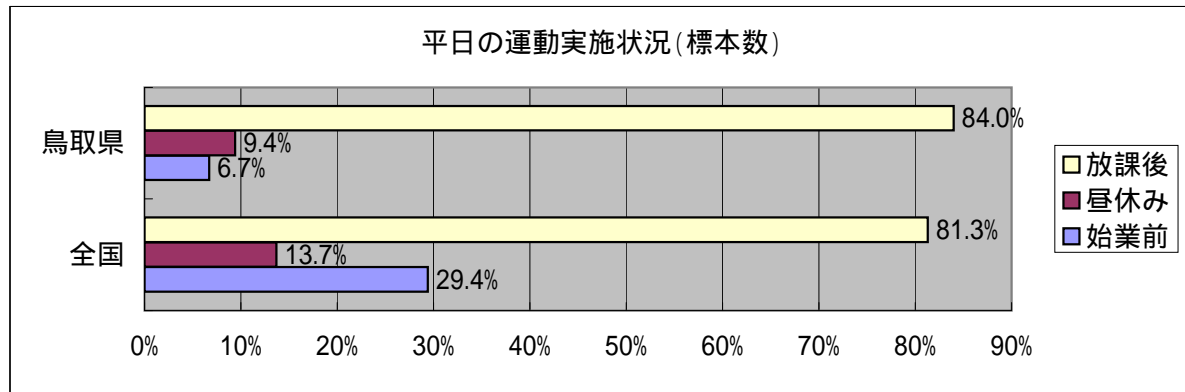
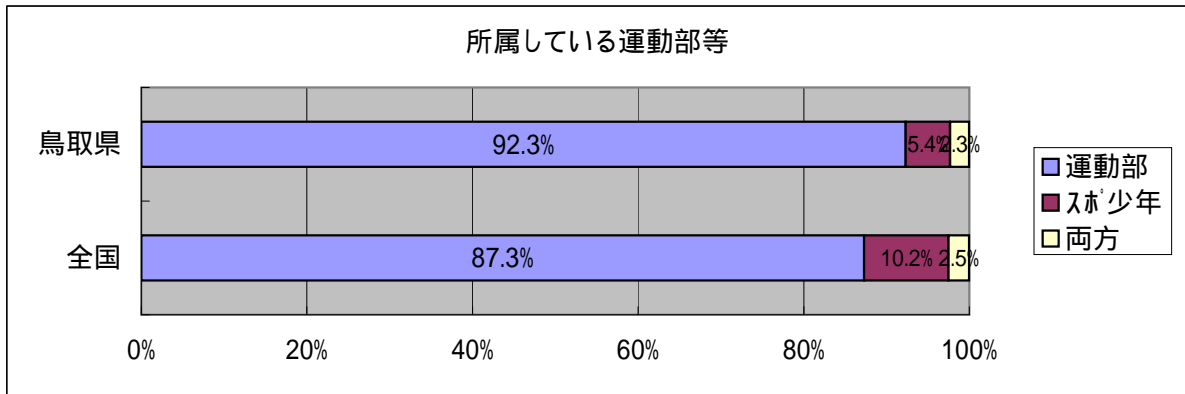
H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) < 中学校1 >



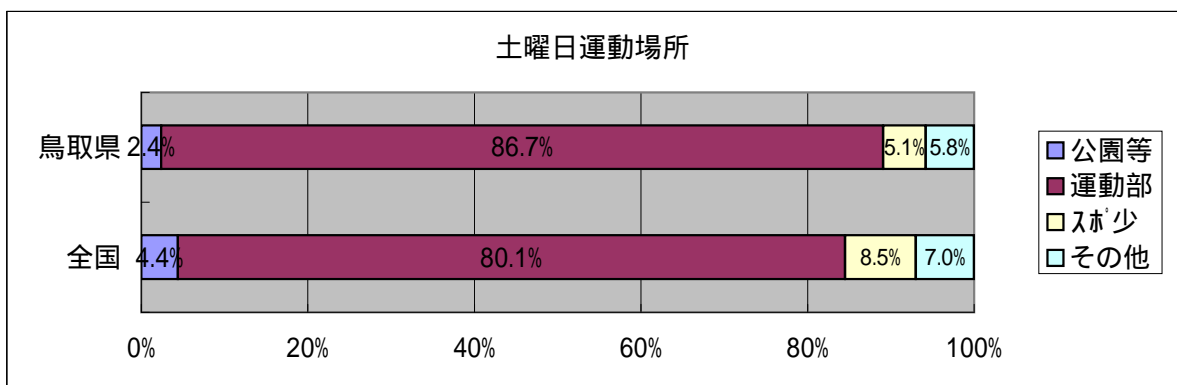
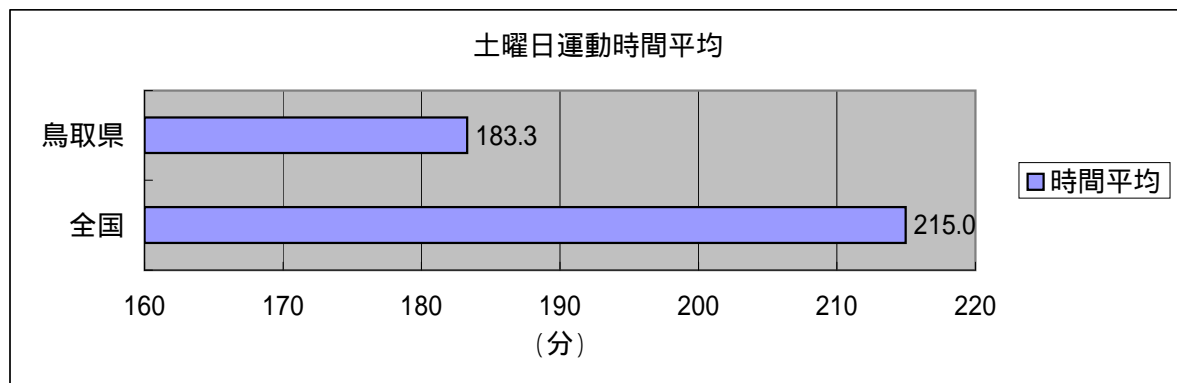
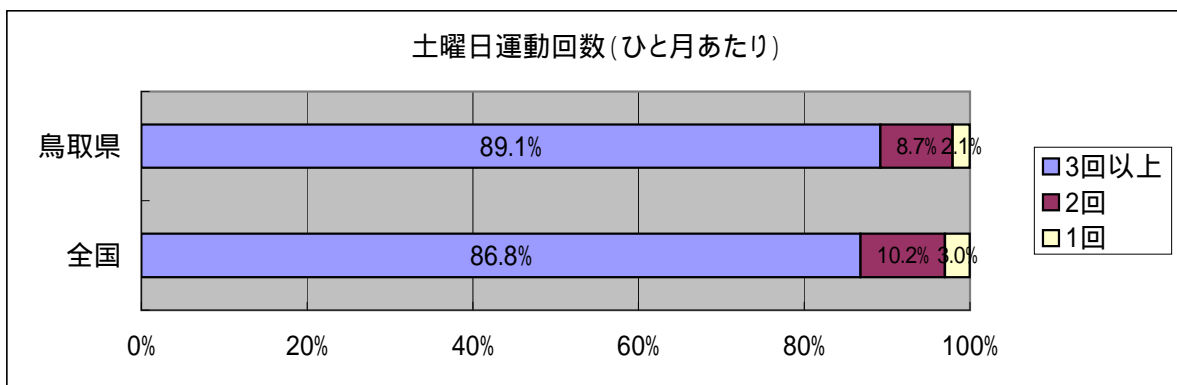
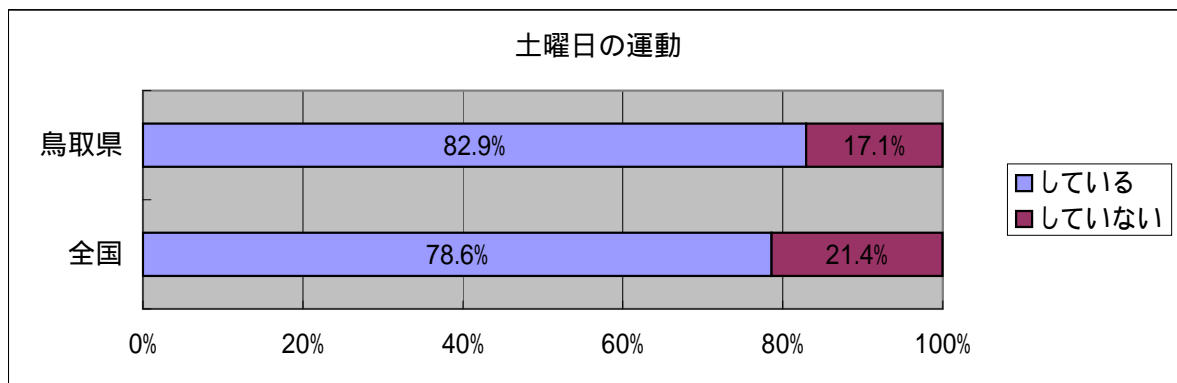
H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) < 中学校2 >



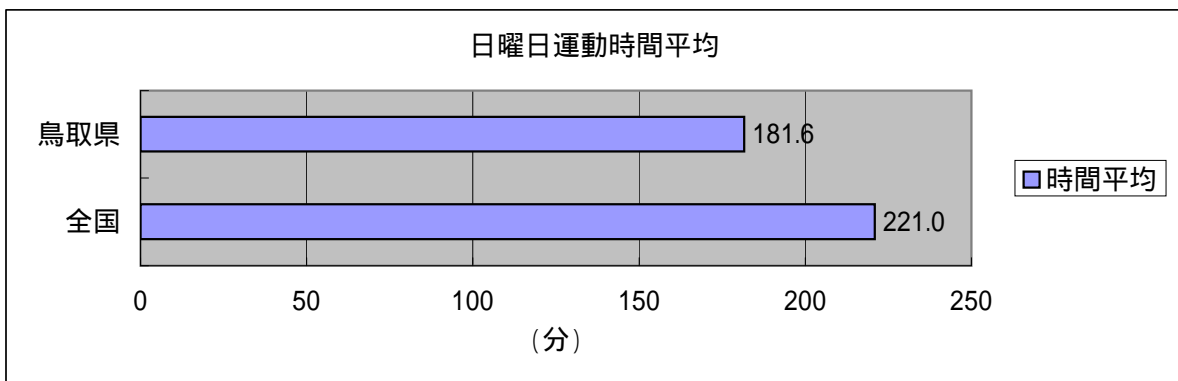
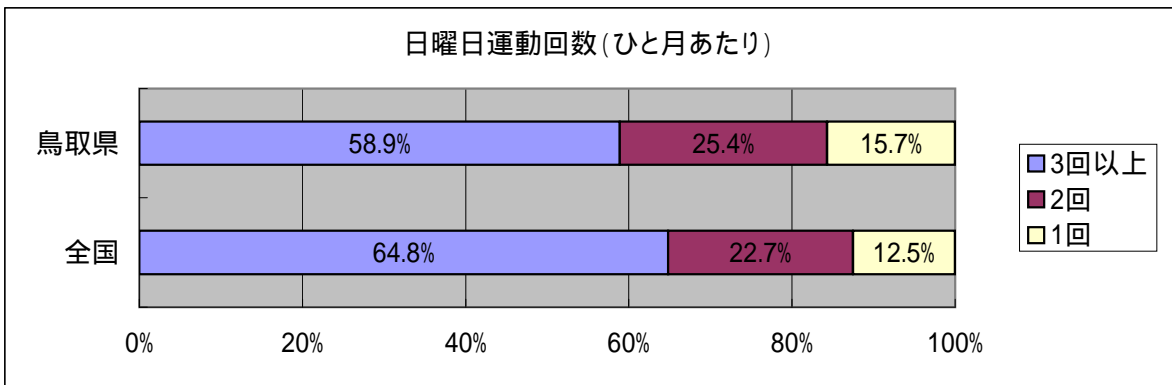
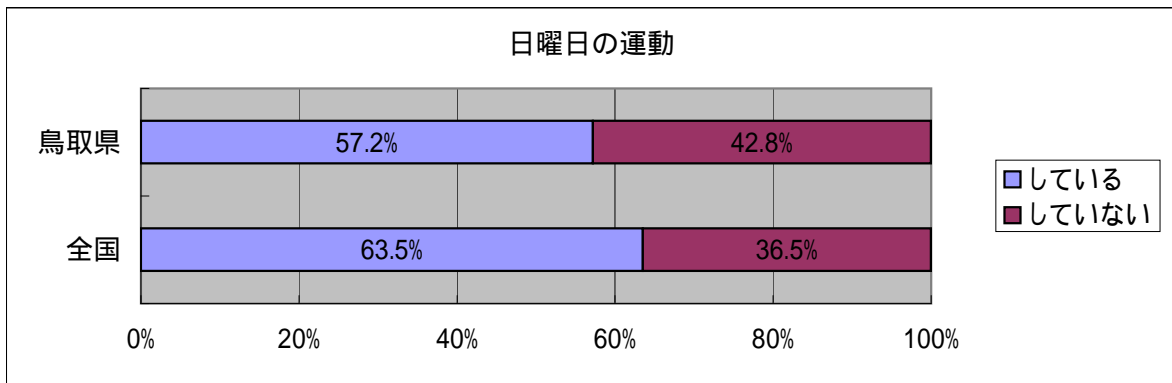
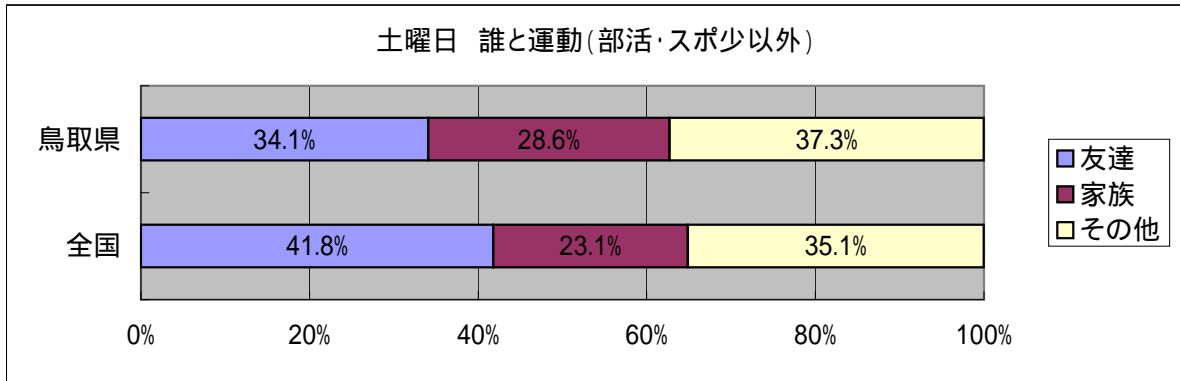
H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) < 中学校3 >



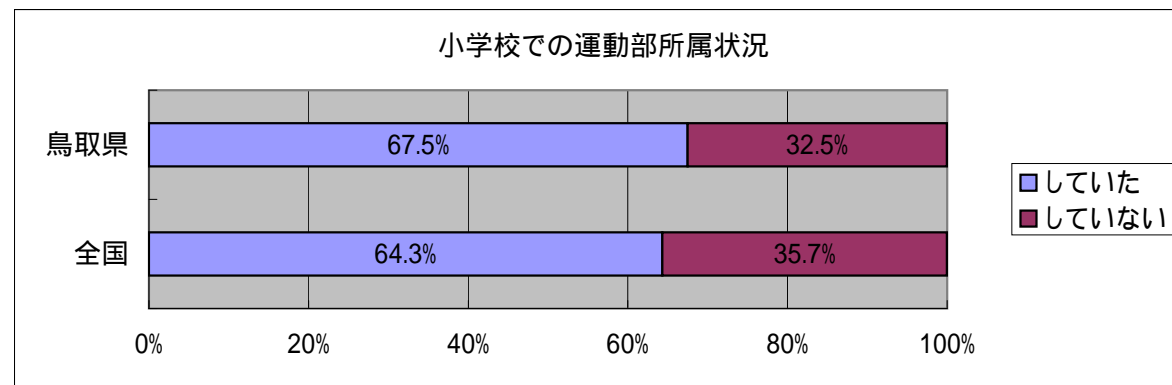
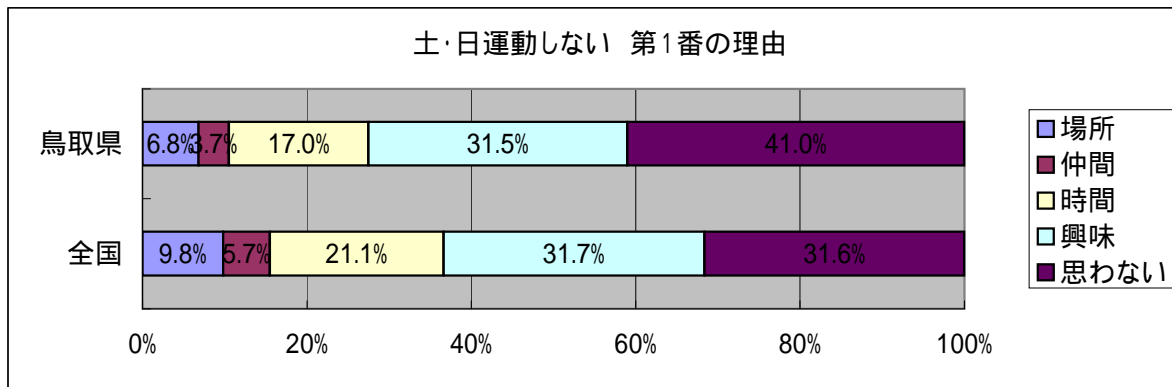
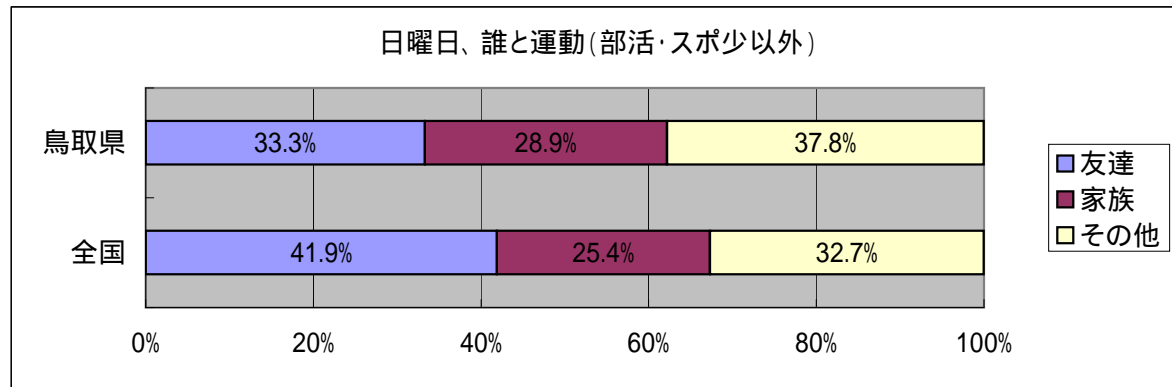
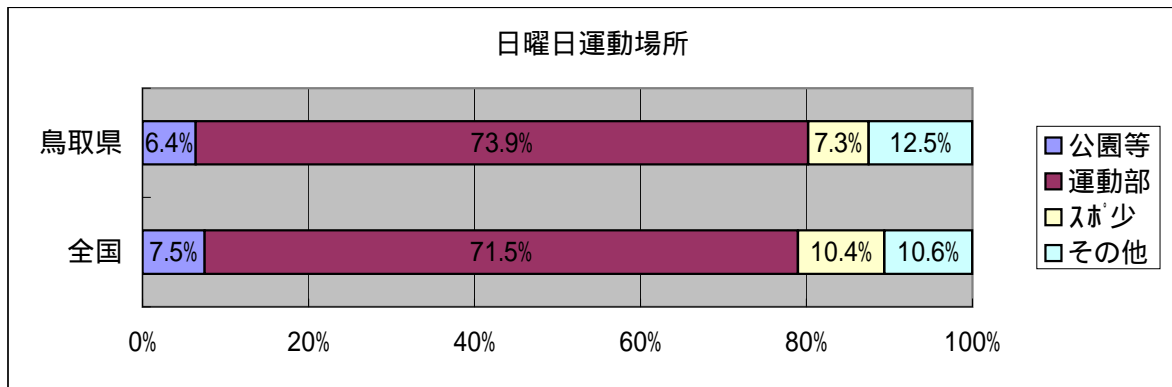
H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) < 中学校4 >



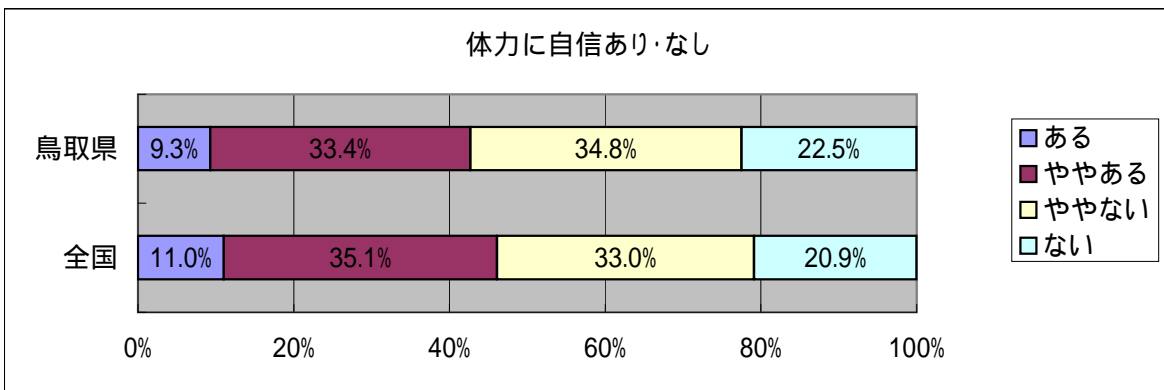
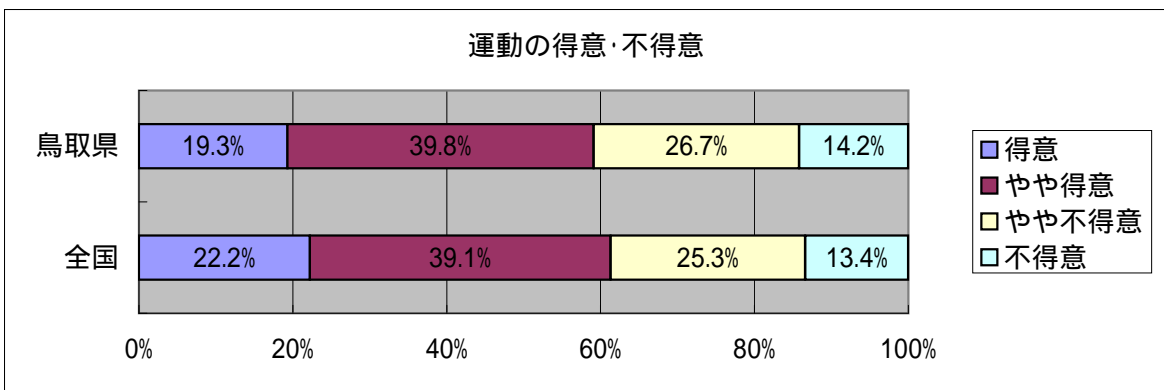
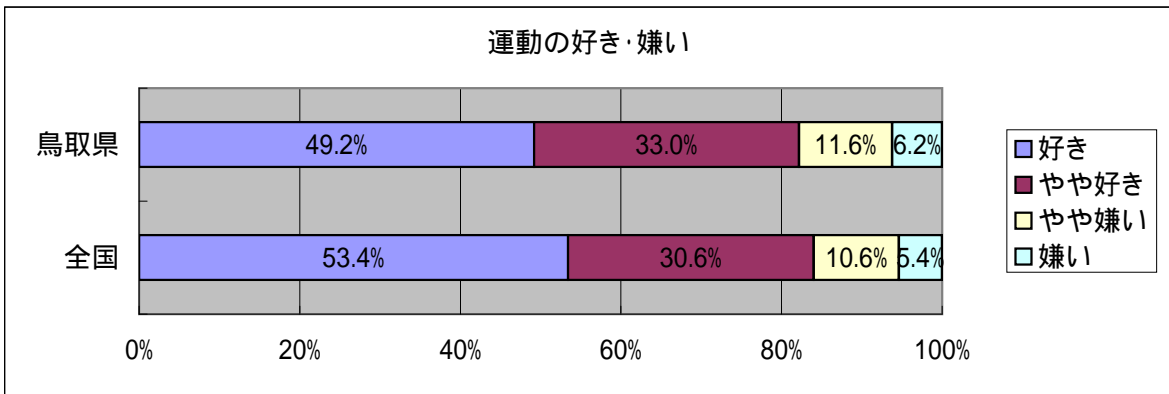
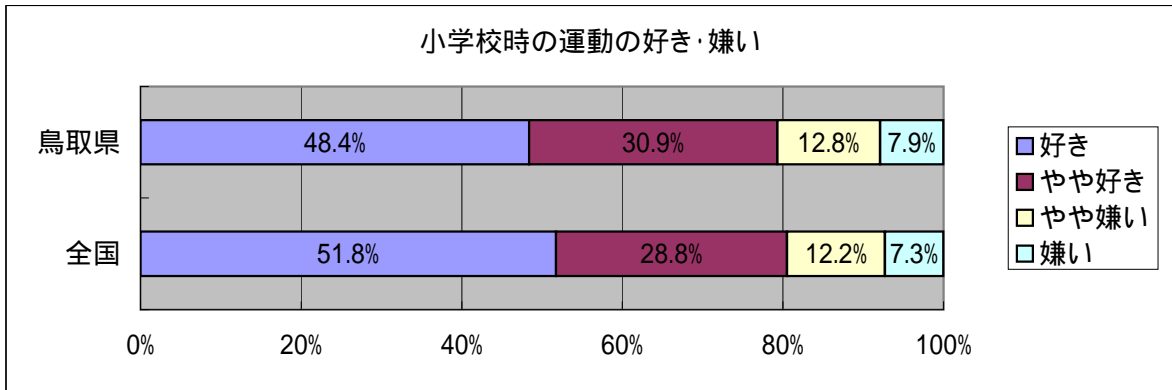
H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) < 中学校5 >



H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) < 中学校6 >

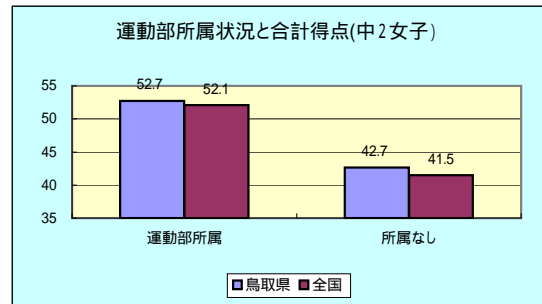
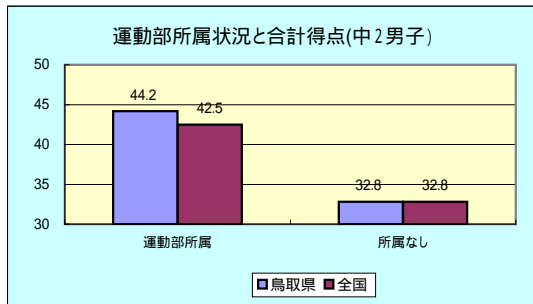
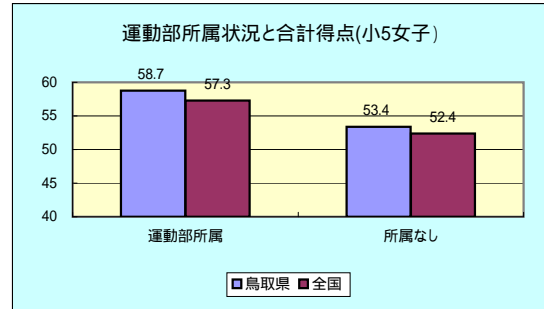
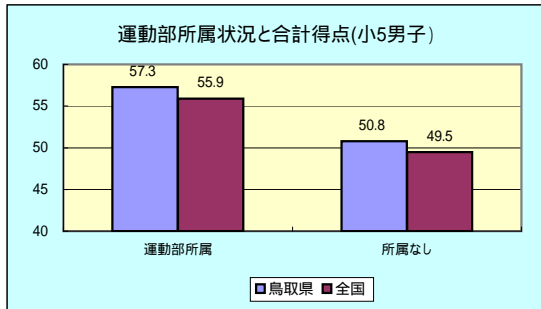


H20年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(質問紙調査) < 中学校7 >



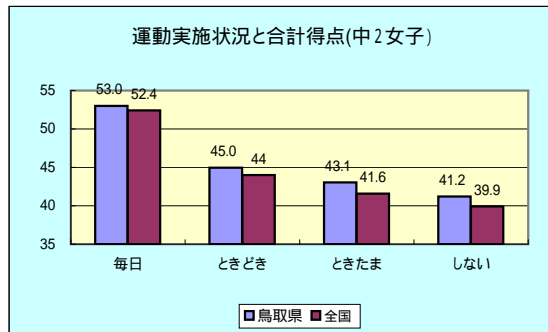
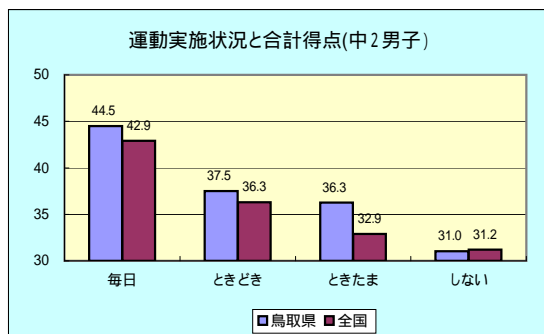
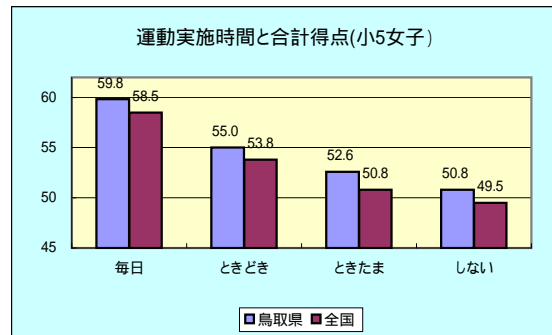
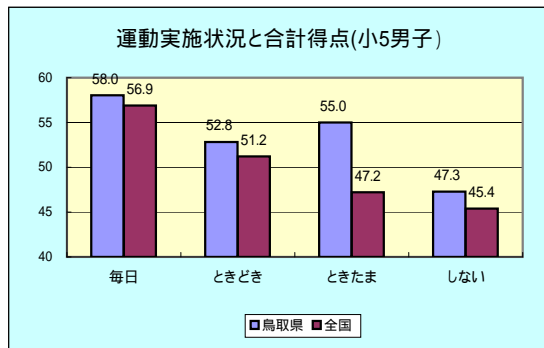
児童生徒質問紙調査から～生活習慣と合計得点との関係～

1 運動部所属状況と合計得点



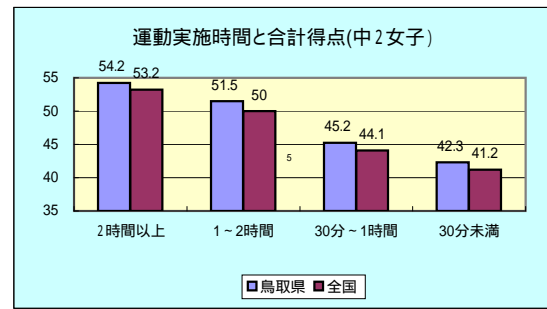
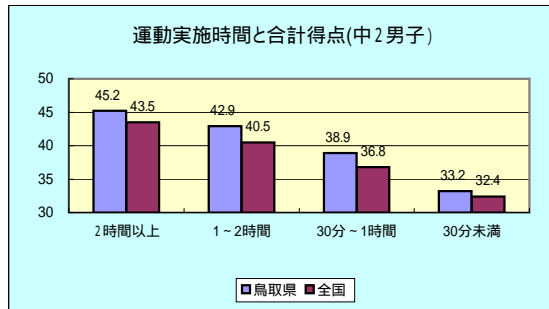
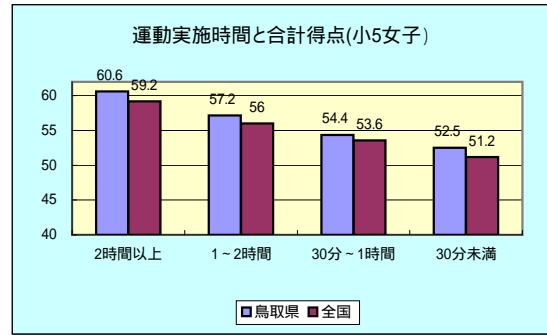
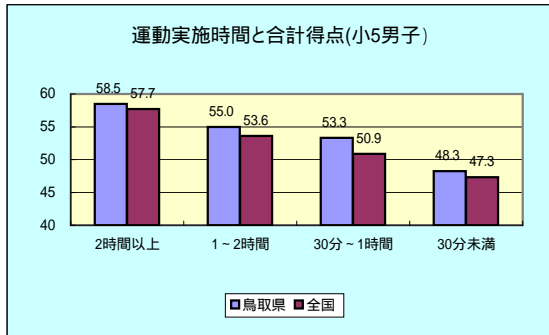
・運動部に所属している方が、合計得点が高い
 ・中学校では運動部に所属の有無による合計得点の差が小学校より大きくなっている。

2 運動実施状況と合計得点



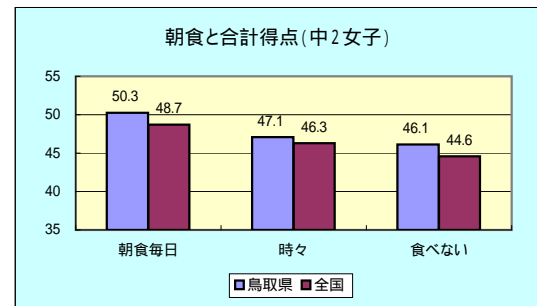
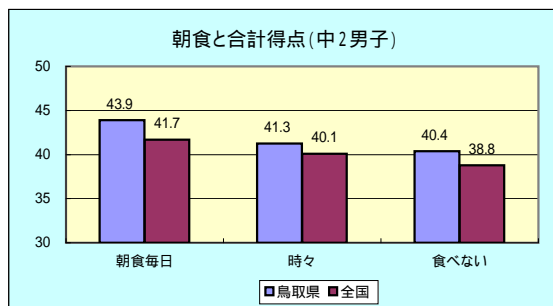
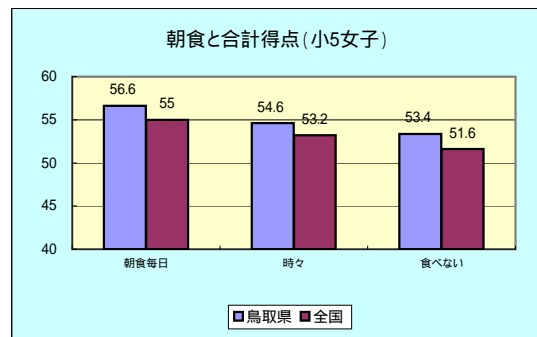
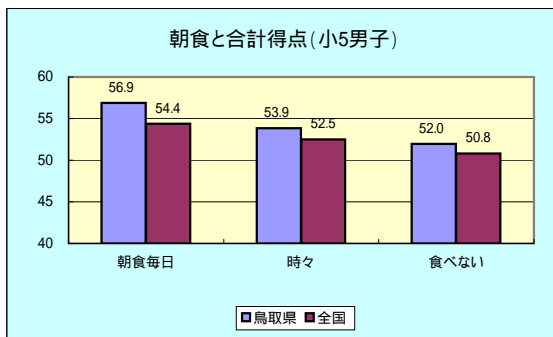
・総じて、運動頻度の高い群ほど体力合計点が高い。
 ・特に毎日(週3日以上)運動をしている群の得点が高く、しない場合との差が大きく、中学男子では13ポイント以上の差がついている。

3 運動実施時間と合計得点



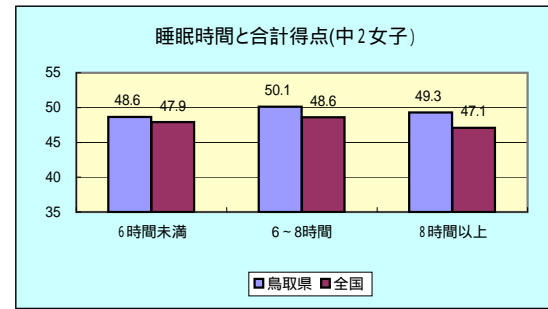
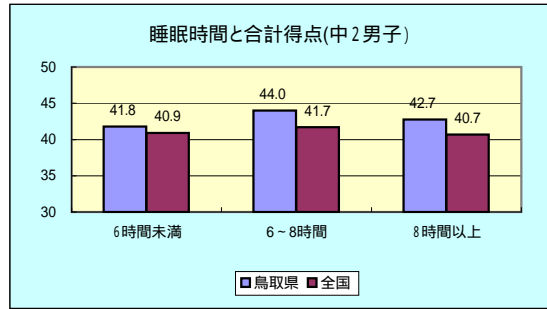
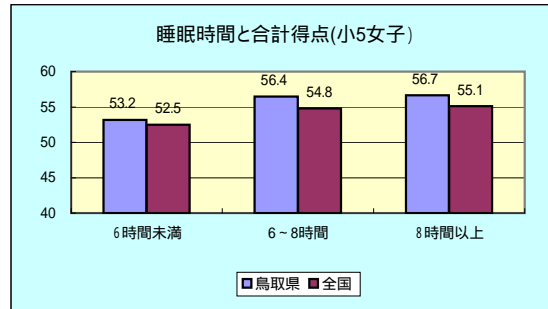
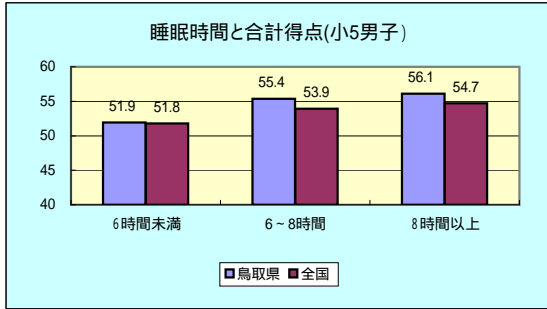
・総じて運動実施時間の長い群ほど、合計得点が高い。
 ・小学校より中学校の方が2時間以上群と30分未満群の差が大きくなっており、その差は12ポイント以上である。

4 朝食と合計得点



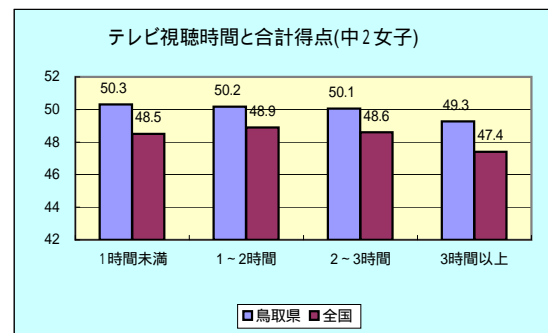
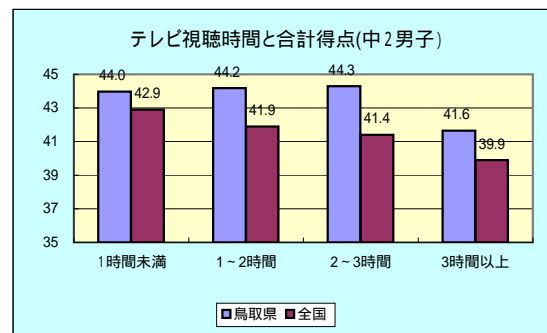
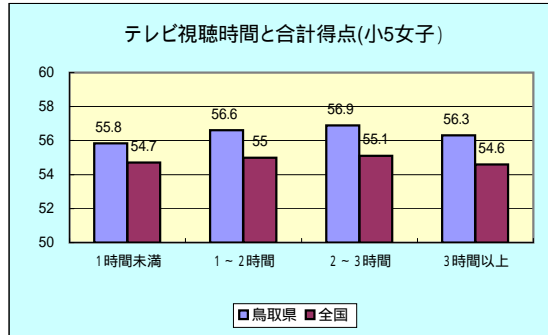
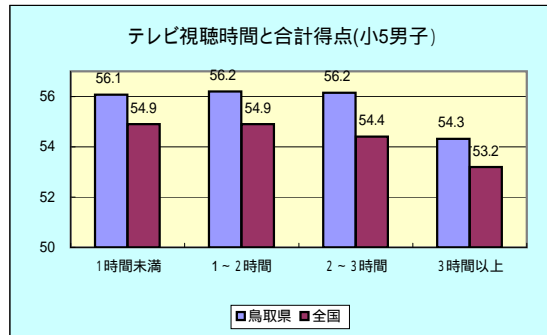
・総じて朝食を毎日食べる群が食べない群より合計得点が高い。
 ・食べない群と時々欠かす群を比較すると、食べない群の合計得点が低い。

5 睡眠時間と合計得点



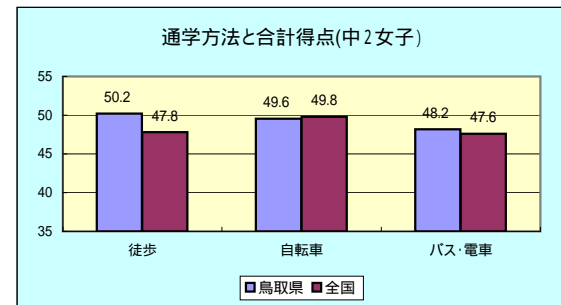
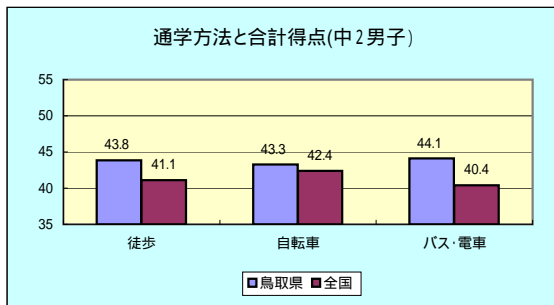
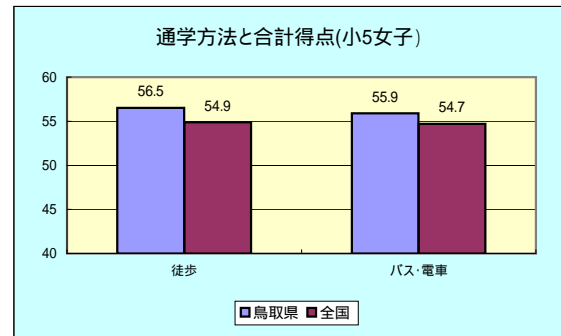
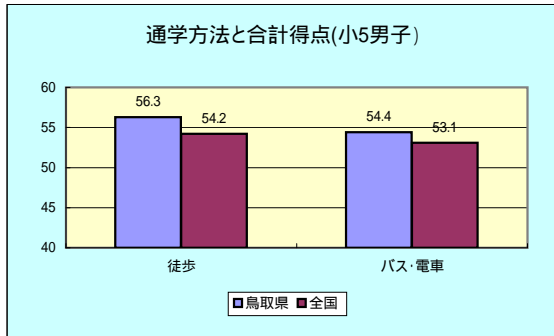
・小学校では、睡眠時間が長い方が合計得点が高い。また、男子の方が女子よりその差が大きい。
 ・中学校では、6～8時間群の合計得点が、一番高くなった。しかし、3つの群の得点差はあまりない。

6 テレビの視聴時間と合計得点



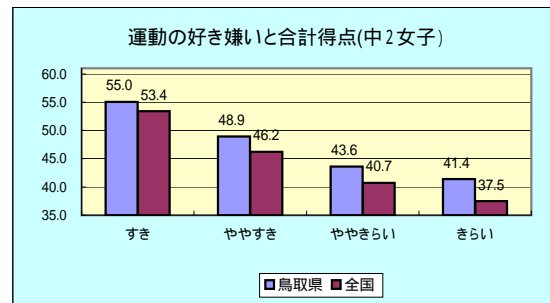
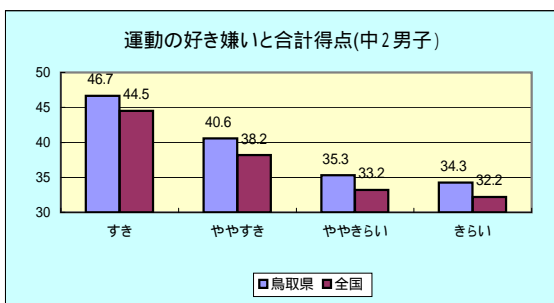
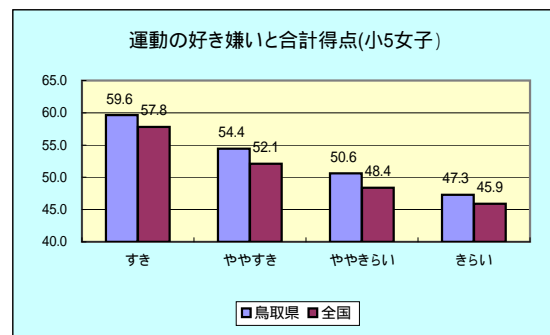
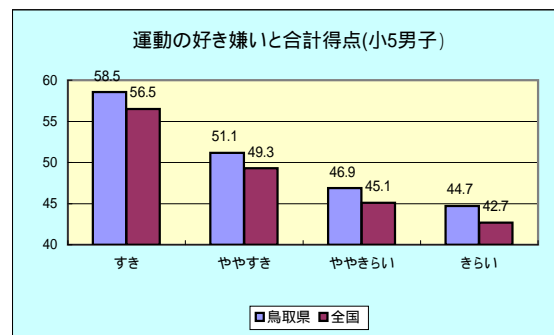
・男子では、小・中学校とも3時間以上群がその他の群よりも合計得点が低い。
 ・女子については、あまり差がなかった。

7 通学方法と合計得点



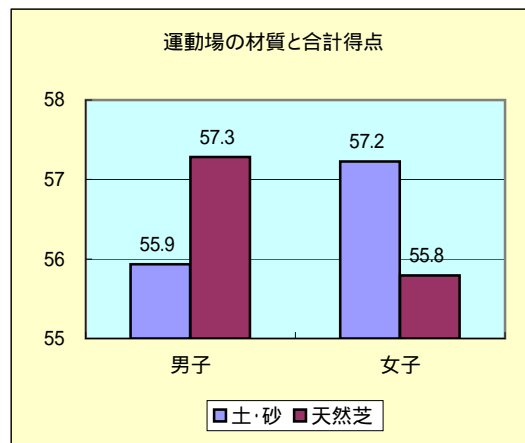
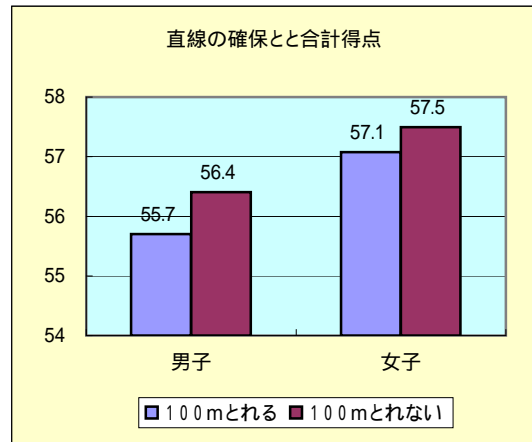
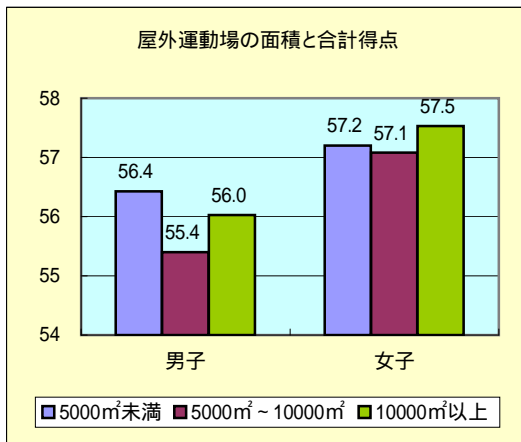
・小学校では、バス通学に比べ徒歩通学の群が、若干合計点が高い傾向にあるが、大きな差はない。
 ・中学女子では、バス通学の群の得点が低い傾向にあるが男子は通学方法による差はない。

8 運動の好き嫌いとは合計得点



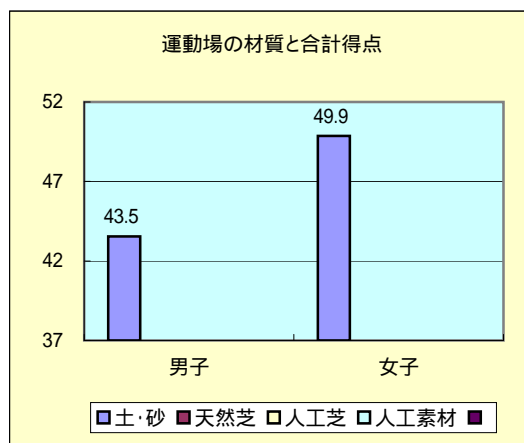
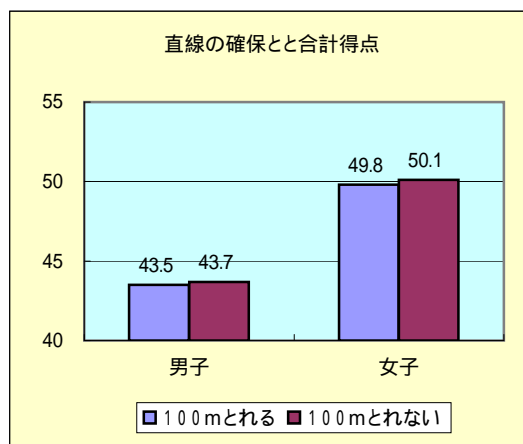
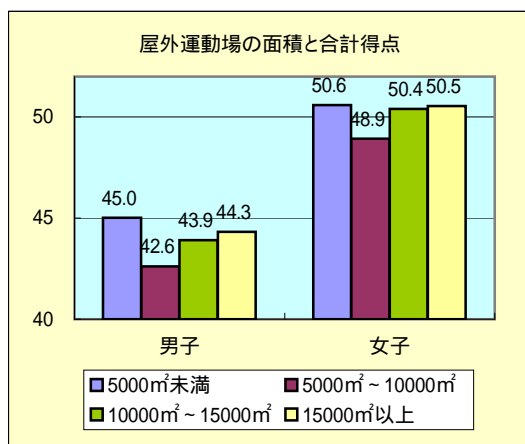
・総じて、運動がすき群の方が合計得点が高くなる。
 ・すき群ときらい群ではその開きは10ポイント以上である。

学校質問紙調査から ～ 運動環境と合計得点の関係(鳥取県小学校)～



・屋外運動場と合計点の関係を見ると、広い運動場があるから合計点が高いわけではなく、直線100mとれるから合計点が高いわけではないことがわかる。
 ・運動場の材質については、天然芝グラウンドにしている学校が2校と少数であったため、十分な分析はできない。

学校質問紙調査から ～ 運動環境と合計得点の関係 (鳥取県中学校) ～



・屋外運動場と合計点の関係を見ると、広い運動場があるから合計点が高いわけではなく、直線100mとれるから合計点が高いわけではないことがわかる。
 ・運動場の材質については、土・砂のグラウンドしかなく、比較検討できない。